

令和7年（2025年）

消防年報

函館市消防本部

（令和8年（2026年）作成）

函館市民憲章

1. 真心あふれる函館市民、あたたかいまち
1. 健康で働く函館市民、にぎわうまち
1. 文化を誇る函館市民、はぐくむまち
1. 自然を生かす函館市民、きれいなまち
1. 郷土を愛する函館市民、のびゆくまち

安全都市宣言の趣旨

あらゆる災害を阻止して明るい街をつくりあげるため、このたび、函館市では全国にさきがけて市議会の議決を得て去る3月6日函館市を「安全都市」とする宣言を行った。

市内で日々発生する各種の災害を防止するためには市内の各界各層の協力により市民運動として推進することにより始めてその成果が揚がるものと確信し、市民1人1人の協力と関係各界の有機的連けいにより安全で明るい街函館が1日も早く実現することを期するものである。

宣 言

産業の近代化によって、わが国勢は著しい発展を遂げているが、他面においては、招かざる悲惨な災害がそのあとを絶たない。

幸福をもたらすべき産業文化の発展のかけに起る多数の災害により、市民生活に及ぼす有形無形の損失は計り知れないものがある。

われわれは、これら災害の絶滅を期するため、函館市の各界を打って一丸とする市民全体の力をもって強力にこれに対処しなければならないことを確信するものである。

ここに当市における安全組織の総力を集結し、市民生活の信条を安全第一として、災害のない、明るい都市建設に邁進するため、函館市を「安全都市」とする。

昭和36年3月6日

北海道函館市

は し が き

- 1 本書は、当市の消防現勢ならびに令和7年中の消防事務に関する諸般の事項を、令和8年(2026年)4月1日現在で集録したものです。
- 2 本書は、当市の消防事情を広く一般に紹介するとともに、職員の執務資料としての利用効果を考慮し、統計表は昨年中のもののほか過去数年を対比してまとめました。
- 3 本書において、令和7年1月～令和7年12月を令和7年と、令和7年4月～令和8年3月を令和7年度と表記している。

令和8年4月

目 次

沿 革	消 防 団 員
函館市消防の沿革----- 1	団員の定員および実員 -----21
	団 員 の 配 置 -----21
市 勢	団員の勤続年数 -----24
消防機関配置図----- 6	団 員 の 年 齢 -----24
消防団分団配置図----- 8	
函館市人口・世帯の推移-----10	消 防 音 楽 隊
消防吏員・消防車等の世帯人口割合 -----10	消 防 音 楽 隊 -----25
現 有 消 防 力 -----10	
令和7年主要行事等 -----11	消 防 施 設
	消 防 庁 舎 -----26
消 防 機 構	車 両 配 置 -----27
消 防 機 構 -----12	ポ ン プ 車 -----27
事 務 分 掌 -----13	タ ン ク 車 -----28
消 防 予 算 -----14	特 殊 車 両 -----29
一般会計との比較 -----14	そ の 他 の 車 両 -----30
常 備 消 防 費 -----14	消 防 団 関 係 車 両 -----31
非 常 備 消 防 費 -----14	小 型 動 力 ポ ン プ -----32
	消 防 ・ 救 急 車 両 経 過 年 数 -----33
消 防 職 員	消 防 水 利 設 置 状 況 -----34
職 員 配 置 状 況 -----15	消 火 栓 配 水 管 径 調 -----34
階 級 別 職 員 の 勤 続 年 数 -----16	空 気 呼 吸 器 の 保 有 状 況 -----35
階 級 別 職 員 の 年 齢 -----17	泡 消 火 薬 剤 お よ び 器 具 の 保 有 状 況 -----35
任 用 お よ び 退 職 -----18	ホ ー ス 保 有 状 況 -----35
公 務 災 害 調 -----18	特 殊 資 機 材 -----36
消 防 職 員 表 彰 -----18	通 信 施 設 -----37
学 校 教 育 ・ 職 員 研 修 ・ 市 職 員 研 修 -----19	消 防 緊 急 情 報 シ ス テ ム 配 置 図 -----38
職 員 の 免 許 ・ 特 殊 技 能 資 格 取 得 状 況 調 -----20	

消 防 活 動

消 火 活 動	39
救 助 活 動	40
119 番 等 の 受 信 状 況	41
月 別 気 象 統 計	41

救 急 活 動

救 急 活 動	42
救急活動の推移	42
事故別救急状況	42
月別出場状況	43
時間別出場状況	43
曜日別出場状況	44
病院別搬送状況	44
年齢別搬送人員	44
救急隊発足以降の救急活動状況	45
応急手当普及啓発活動状況	46

火 災 統 計

火 災 統 計	47
月別火災等出動状況	48
署所別火災等調	48
時間別火災状況	49
覚知別火災状況	50
曜日別火災状況	50
月別火災件数	51
火災による死傷者調	51
火災による死者の実態	52
原因別火災件数	53
最近3ヵ年の主な火災原因	54
査察対象物別火災状況	55
自治体消防発足以降の火災状況	56

予 防 活 動

立入検査・防火訪問	58
講習会実施状況	58
建築同意調	59
業態別同意調	60
防火対象物業態別調	61
用途別中高層建築物調	62
少年消防クラブ結成状況	63
婦人防火クラブ結成状況	63
火災予防運動実施状況	64
危険物安全週間実施状況	64
自衛消防訓練立会い件数	65
防火研修会等派遣実績	65
毎月21日「防火の日」活動状況	65
消防協力団体活動状況	66
危険物施設数・許可等処理件数	67
受持別危険物許可施設数	68
危険物許可数量調(1)(市内全許可施設)	69
危険物許可数量調(2)(油槽所)	71
少量危険物等施設数調	72
少量危険物施設数量調	72
指定可燃物施設数量調	72

函館市消防の沿革

1 創始時代 (文化3年から明治27年まで87年間)

函館消防の起源は、1806年弁天町の大火に鑑み、箱館奉行が「日月消防組」を創設したことに始まり、明治元年箱館戦争に際して一時これを解消し、翌明治2年、函館開拓使支庁の監督の下に私立消防組「山の上組」外5組が組織され、明治9年には新たに函館組、ポンプ組の2組からなる官立消防組を組織した。

その後、明治18年私立消防組を廃止して官立消防組と合併させ、警察署長の指揮の下に1番組から5番組までの公設消防組となった。

2 消防組時代 (明治27年から昭和14年まで45年間)

明治27年勅令消防組規則の施行により、従来の5組を廃止して1組とし函館消防組を組織、部制とした。

3 警防団時代 (昭和14年から昭和18年まで4年間)

昭和14年勅令警防団令の施行により、従来の函館消防組を改組し函館警防団常備消防部となった。

4 官設消防署時代 (昭和18年から昭和23年まで5年間)

昭和18年7月勅令特設消防署設置規程の施行により、官設の函館消防署が設置され、函館警防団常備消防部は人員、施設共に函館市から北海道庁所管の函館消防署へ移管となった。

5 自治体消防時代 (昭和23年から現在まで72年)

昭和23年3月消防組織法の施行によって自治体消防となり、従来の官設函館消防署は北海道庁の所管を離れて人員、施設共に函館市に移管され、函館市消防本部および函館市消防署となった。

6 函館市消防の概要

函館は、明治以来100戸以上焼失の大火が幾度となく発生し、特に、昭和9年3月21日に発生した火災は、11,105棟22,667世帯を焼失させ、死傷者が11,651名におよび世界大火史に残るものとなり、火災都市の名が全国的に知られることになった。大火が多かった主な原因は、当市の建築物の大部分が木造で、かつ密集しており、加えて10メートル以上の強風日数が年の3分の1以上にもおよび、火災の延焼拡大の危険性が宿命的であったことなど、当市の気象的悪条件と建築様式に起因するところが多い。

これらの悪条件に対処するため、消防力の強化については特段の努力が払われてきた。明治9年に蒸気ポンプを購入したのを始め、明治22年に水道の布設とともに消火栓を設置、大正8年には米国製大型消防車アーレンス・フォックス号を、大正13年にはMM式火災報知機、昭和21年には水槽付消防車を導入するなど、早くから施設強化に力を注いだ。また、急増する中高層建築物火災や人命救助等に対処するため、昭和40年3月に屈折はしご車、昭和41年2月に化学消防車を、昭和45年3月には32メートル級はしご車と救助工作車を購入して立体的化学消防体制の充実を、昭和62年10月には救助体制の充実強化を図るため、隊員10名をもって特別救助隊を発足、さらに水難救助器具を購入し平成3年5月に水難救助業務を開始、平成21年4月には高度救助用資機材等を備えた高度救助隊に移行するなど、時代に即応した新鋭消防車や特

殊消防車、消防資機材の整備に努めてきた。救急業務については、昭和39年6月隊員7名、救急車1台をもって業務開始し、平成6年度には高規格救急車の運用を開始した。その後、増加する救急需要に対応するため、平成12年7月20日に東消防署古川出張所へ当時5台目となる救急車を配置し増隊を図った。また、平成17年4月1日に亀田消防署亀田本町出張所へ高規格救急車を配置、さらに、道南ドクターヘリの運航や高齢化の進展等による救急需要のさらなる増加に対応するため、平成27年4月1日、東消防署本通出張所に高規格救急車を配置したほか、恵山出張所と椴法華出張所を統合した日ノ浜出張所へも高規格救急車を配置、救急隊9隊の体制で全てを高規格救急車による運用とし、救急体制の充実強化を図った。

一方、庁舎関係については、昭和41年12月に懸案であった銭亀沢村との合併が実現、昭和42年12月26日新庁舎の古川出張所に人員、車両を配置した。また、昭和44年4月1日に港出張所、昭和46年5月1日には花園出張所を開設するとともに、従来からの木造庁舎の不燃化建替計画により、昭和48年に新川・万代両出張所を、さらに同年12月の隣接亀田市との大型合併実現により、昭和49年に亀田本町出張所を新築、昭和59年には、発展めざましい亀田地域に鍛冶出張所を新設した。しかし、市の東部や北部地区への人口流動による市街地の拡大が顕著となってきたことから、全市的見地から効率的消防体制と行政サービスの均衡化を図るため、昭和62年「消防庁舎の再配置計画」を策定し、この計画に基づき平成元年度から2ヵ年事業として、コミュニティ消防センターを併設した消防本部・西消防署庁舎の新築工事に着手、平成3年3月に竣工し同年4月1日から業務を開始、これにあわせて豊川出張所を東雲出張所に統合した。

また、新川・万代両出張所を統合するため出張所庁舎を新築、平成4年4月1日から大縄出張所として業務を開始、さらには、桔梗地域に桔梗出張所を新設、平成5年4月1日から業務を開始し、あわせて整備工場と消防総合訓練センターも同一敷地内に完成して運用を開始させ、また、同年12月には老朽化した弥生出張所を全面改築し、仮眠室を個室化したほか地域の景観に沿ったものにした。

この間、自治体消防発足当時、1本部1署制であった消防機構を昭和48年4月から1本部2署制に、同年12月1日には亀田市との合併を契機に1本部3署制とした。さらに、平成5年4月には本部3課制を4課制とし、東雲・的場・美原の各出張所をそれぞれ西・東・亀田の各消防署に統合し、業務の効率化を図った。平成13年4月には函館市の第3次行財政改革に基づく大部大課制のなかで、本部4課制を3課制とするなど、新たな消防行政の課題や多様な市民ニーズに柔軟に対応できるよう、消防機構の見直しを図った。

また、平成16年8月には、救急件数の増加、人口の減少および市街地形成の変化など近年の消防を取り巻く環境を踏まえ、新たな消防体制を構築するため、「消防組織機構再編計画」を策定し、組織の見直しにあわせ庁舎整備を進めることとし、同年12月1日には戸井町、恵山町、椴法華村および南茅部町が編入合併となったことから、各町村の消防署を東消防署管轄の南茅部支署、戸井出張所、恵山出張所、椴法華出張所とした。平成17年3月31日に西消防署港出張所を亀田消防署亀田本町出張所に統合させるため閉庁、平成18年4月1日には、組織を大きく見直し、2署制とするため西消防署と亀田消防署を統合して北消防署とし、東消防署を高松町に移転して庁舎を新築、あわせて同署湯川出張所を廃止した。また、消防本部に救急課を

新設、亀田本町出張所を亀田本町支署、旧東消防署を的場支署とし、これにより1本部（4課）2消防署3支署11出張所となった。次いで、全面改築していた亀田本町支署庁舎が平成19年3月に竣工、平成20年3月31日をもって松陰出張所を的場支署に統合するため閉庁、平成21年3月には全面改築した的場支署庁舎が竣工し、平成22年4月1日には、古川出張所と戸井出張所を統合した小安出張所の庁舎を新築した。さらに、花園出張所と鍛冶出張所を統合した本通出張所の庁舎を新築し平成23年4月1日から業務を開始、平成24年3月には全面改築していた北消防署が竣工、平成25年4月1日には、弥生出張所と青柳出張所を統合した末広出張所の庁舎を新築、体制を1本部（4課）2消防署3支署7出張所に再編し、次いで平成26年3月には庁舎を移転し、南茅部支署が竣工、平成27年4月1日には恵山出張所と榎法華出張所を統合した日ノ浜出張所の新築をもって、平成16年に策定した「消防組織機構再編計画」が完了し、1本部2消防署3支署6出張所に再編して防災体制の強化と効率化を図った。さらに、平成28年4月1日には消防指令業務の重要度や困難性に鑑み、消防指令センターを独立させ指令1課、指令2課を、違反処理等の指導業務強化を目的とし、指導課をそれぞれ新設した。

通信施設については、昭和46年10月15日通信指令室を新築して消防救急指令装置を設置し、ふくそうする消防・救急の通信指令を一元化して効率化を図ってきたが、同施設の経年老化と複雑多様化する災害に対応できる通信施設の整備を進め、消防本部庁舎新築に併せ、平成2年4月1日庁舎新築第1期工事完了と同時に、コンピューター搭載の消防緊急情報システムに更新した。平成4年12月4日からは函館市ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業により消防本部と市福祉事務所にセンターを設け、消防緊急情報システムと完全連動させた。また、平成12年4月1日には119番通報の発信場所を特定できる「発信地表示システム」を導入し、災害事案処理の迅速化を図り、平成14年12月1日に老化していた電話交換装置3機を最新デジタル電子交換装置へ更新した。

平成18年4月1日、戸井町、恵山町、榎法華村、南茅部町との合併後からの懸案事項であった合併地域からの119番通報の受信と発信地表示や消防組織機構再編に対応する消防通信システムの整備強化を図るとともに、平成24年4月1日には、消防緊急情報システムの更新等に伴い通信指令室を改修し、災害事案処理の迅速化を図った。

平成28年4月1日からは、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ変更し運用を開始、不感地帯の解消や秘匿性の向上、電波の有効活用が可能となった。

また、平成30年4月1日には、外国人観光客等からの119番通報に迅速・的確に対応するため、119番通報多言語通訳サービスの運用を開始、令和2年7月1日には、聴覚や発語の障がいにより音声通話が困難である方が携帯電話やスマートフォンのインターネット機能を通して119番通報を行うことができるNet119緊急通報システムの運用を開始した。

令和6年4月1日からは、消防緊急情報システムの老化に伴い、平成24年4月1日から使用していたシステムを全更新するとともに、高所監視カメラを配備し、災害事案対応への高度化を図った。

消防団については、平成16年12月1日の市町村合併に伴い、5団46分団からなる連合消防団を組織し、地域に密着した防災機関の確立に努めていたが、平成21年4月1日から、消防団組織の見直しにより、戸井消防団第1分団と第6分団を統合し、第1分団としたことにより、函館市の消防団体制を5団45分団とし、平成25年4月1日には、災害発生時の拠点場所として旧弥生出張所を函館消防団活動拠点施設として運用を開始した。

令和5年12月15日には、津波浸水対策および大規模災害発生時の拠点場所として、旧石崎小学校敷地内に石崎器具置場を新築して運用を開始し、令和6年3月31日に函館消防団銭亀第1分団から銭亀第4分団までの7箇所の消防団器具置場を廃止した。

平成22年度には、地域防災力の中核となる消防団の救助技術向上を図るため、総務省消防庁から消火資機材のほか、救助資機材を装備した多機能型車両の無償貸与を受け、平成25年度には一般社団法人日本損害保険協会から軽消防自動車（小型動力ポンプ積載）の寄贈があった。

表彰関係では、消防庁長官から竿頭綬が平成13年3月8日および平成30年3月7日に戸井消防団、平成20年3月7日に南茅部消防団、平成21年3月6日に函館消防団、椴法華消防団（函館市消防団は平成29年3月8日にも函館市消防本部と連名で授与）、平成22年3月5日に恵山消防団へ、また、表彰旗が平成22年3月5日に戸井消防団、平成26年3月5日に南茅部消防団、平成28年3月9日椴法華消防団、平成29年3月8日恵山消防団へそれぞれ授与された。

一方予防行政については、ホームページや各種広報媒体の活用等による住宅用火災警報器の設置促進を図り、また、査察対象物の立入検査を通じて、消防用設備等の維持管理はもとより、市民との対話による心の通った消防行政と自主防火管理の徹底に努めており、さらにこれらを市民一人ひとりのものとするため、昭和9年3月21日の函館大火にちなんで毎月21日を「防火の日」と定め、きめ細かい予防活動を展開している。

この間当市では、昭和28年3月国家消防本部から優良消防機関として第1回の表彰を受けた。また、昭和35年7月1日「国民安全の日」が創設されたが、防火思想の普及と消防力の充実に特に優秀な成績をあげ、国民安全に寄与したものとして全国の消防機関に先がけて第1回の内閣総理大臣表彰を受賞、翌36年3月6日には全国で初めて市議会の議決により「安全都市」を宣言し、市民と消防機関とが一体となり災害のない、明るい都市建設を目指している。

平成23年3月3日、平成29年3月8日には、優良消防機関として消防庁長官から竿頭綬が授与された。

広域応援については、平成5年7月12日発生の北海道南西沖地震の際に、被害の最も大きかった奥尻島へ60名の職員を派遣し、救援活動等に従事、その功績が認められ平成6年7月28日に消防庁長官表彰を受賞した。また、平成12年3月30日から平成12年5月19日の51日間に有珠山噴火災害に延べ人員896名、延べ車両245台を派遣し、救援救護活動等に従事、平成12年8月18日に消防庁長官褒状を授与され、平成13年8月30日には北海道知事表彰を受章した。平成15年9月28日に発生した苫小牧出光興産(株)北海道製

油所タンク火災に際し、火災発生の際のあるタンクの危険排除のため予防支援活動の応援体制が実施され、平成15年10月11日の第1次応援隊から平成15年10月21日の第3次応援隊までの11日間に延べ人員83名、延べ車両26台を派遣し、支援活動等に従事、その功績が認められ、平成15年12月22日に北海道知事表彰を受章した。さらに、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の際に、最も被害の大きかった勇払郡厚真町へ9月6日から10日までの5日間に延べ人員24名、延べ車両6台を派遣し、救助活動等に従事、その功績が認められ、平成31年3月18日に北海道知事表彰を受章した。

緊急消防援助隊については、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴い、北海道隊として3月16日から5月1日まで宮城県石巻市へ救助隊や後方支援隊等、延べ21隊、人員71名を派遣し、行方不明者の捜索活動等に従事した。

その他として、平成17年9月6日、7日に緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練を参加部隊174隊、参加人員690名で開催予定であったが、台風14号の来襲により訓練前日に中止が決定となった。

また、平成20年7月7日から9日までの3日間の日程で北海道洞爺湖サミットが開催されたことに伴い、消防特別警戒部隊として5日から11日までの7日間に指揮隊8名、救助隊10名、予防警戒員2名の計20名を派遣し警戒活動等に従事し、平成20年9月10日に消防庁長官から褒状を授与された。さらに、令和3年7月23日から8月8日まで東京2020オリンピック競技大会が開催されたことに伴い、NBC災害即応部隊として8月4日から8日までの5日間に指揮隊4名、除染隊7名、救助隊5名、支援隊4名の計20名を札幌市に派遣し、競歩およびマラソン競技開催中の特別警戒に従事し、令和4年2月21日に消防庁長官から賞状を授与された。

令和7年(2025年)中の火災発生状況については、火災件数51件、焼損床面積2,881平方メートル、死者5名で前年に比べ火災件数は約16パーセントの減となった。一方で、救急出場については、出場件数18,529件、搬送人員は17,576人となっており、前年に比べ出場件数で551件、搬送人員で483人増加した。なお、職員定数を増加させることにより、令和6年4月1日から、救急課に毎日勤務者のうち専ら救急業務を行う職員5名を新たに配置して、非常用救急自動車を運用させ、救急需要の特に多い日中時間帯の救急体制を強化した。

令和7年度(2025年度)中の消防車両の整備については、屈折はしご付消防ポンプ車1台、高規格救急自動車1台および小型動力ポンプ付積載車1台を更新した。

寄附採納として、一般社団法人北海道消防設備協会函館支部から火災予防啓発広報物品、日本中央競馬会函館競馬場から携帯用小型熱画像カメラの寄贈があった。

消 防 機 関 配 置 図



	名 称	所 在 地
	消 防 本 部	東雲町 5 番 9 号
北 消 防 署	北 消 防 署 亀 田 本 町 支 署 末 広 出 張 所 大 縄 出 張 所 桔 梗 出 張 所	美原 3 丁 目 3 6 番 1 0 号 亀田本町 4 番 1 号 末広町 2 1 番 3 号 大縄町 2 0 番 1 号 桔梗町 3 8 6 番 地 1
東 消 防 署	東 消 防 署 的 場 支 署 本 通 出 張 所	高松町 2 6 9 番 地 2 的場町 2 5 番 3 4 号 本通 4 丁 目 1 7 番 3 5 号

南茅部・小安・恵山・楸法華地域



名称		所在地
東消防署	南茅部支署	川汲町1520番地2
	小安出張所	小安町525番地1
	日ノ浜出張所	日ノ浜町170番地7

消防団分団配置図

函館消防団



戸井・恵山・楸法華・南茅部消防団



函館市人口・世帯の推移

年 別	区 分	世 帯	人 口		
			男	女	計
昭 和	10	44,151	123,142	112,410	235,552
昭 和	15	44,113	112,437	111,770	224,207
昭 和	22	48,466	117,847	121,745	239,592
昭 和	25	51,662	122,942	129,805	252,747
昭 和	30	54,648	131,335	136,601	267,936
昭 和	35	62,128	130,037	141,126	271,163
昭 和	40	72,676	133,376	147,653	281,029
昭 和	45	83,921	138,356	153,930	292,286
昭 和	50	96,723	145,386	162,067	307,453
昭 和	55	107,538	151,468	168,686	320,154
昭 和	60	110,703	149,253	169,941	319,194
平 成	2	114,093	141,771	165,478	307,249
平 成	7	119,277	137,305	161,576	298,881
平 成	12	121,779	131,725	155,912	287,637
平 成	17	128,411	134,868	159,396	294,264
平 成	22	126,180	127,046	152,081	279,127
平 成	27	123,950	120,376	145,603	265,979
令 和	2	121,793	113,965	137,119	251,084
令 和	7	137,669	106,654	127,876	234,530
令 和	8	136,913	105,047	125,845	230,892

〔注〕上記の人口・世帯は国勢調査による。

(ただし、令和8年の人口・世帯調査は3月末日の住民基本台帳による。)

消防吏員・消防車等の世帯人口割合

区 分	人 口	世 帯	面 積
函 館 市	230,892	136,913	677.87 km ²
消防吏員 1 人 当 り	578	343	1.69 km ²
消 防 車 1 台 当 り	5,130	3,042	15.06 km ²
署 所 1 箇 所 当 り	20,990	12,446	61.62 km ²

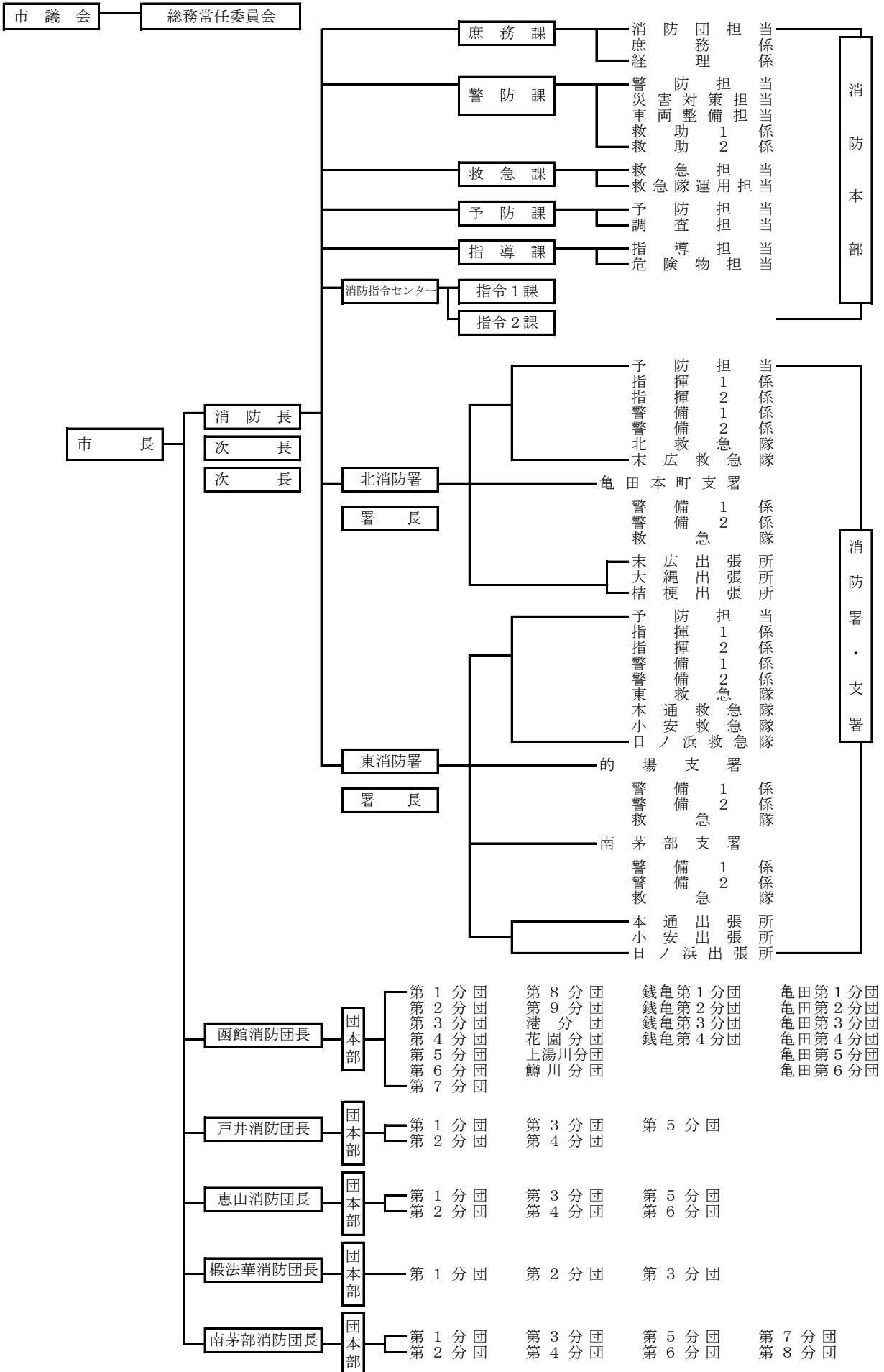
現有消防力

種 別	現 有	
	本部・署管理	団 管 理
署 所 の 数	11	
消防ポンプ自動車(水槽付含)	27	
化 学 自 動 車	2	
は し ご 自 動 車	2	
救 助 工 作 車	2	
水 難 救 助 車	1	
指 揮 車	2	
搬 送 車	2	
救 急 自 動 車	15	
小 型 動 力 消 防 ポ ン プ	6	9
小 型 動 力 消 防 ポ ン プ 付 積 載 車	1	26
消 防 水 利	3,272	
消 防 吏 員	399(うち女性9)	
消 防 団 員	1,017(うち女性99)	

令和7年主要行事等

- | | |
|------------|--|
| 1月 7日 | 消防出初식을函館アリーナにおいて実施 |
| 15日～21日 | 防災とボランティア週間にあたり広報活動および応急手当普及活動を実施 |
| 26日 | 文化財防火デーにあたり箱館奉行所において消防訓練を実施 |
| 3月21日 | 烈風下等火災消防訓練を実施（若松南ふ頭） |
| 4月20日～30日 | 春の火災予防運動を実施 |
| 5月27日 | 防災管理新規講習を実施 |
| 6月 2日～ 4日 | 昇任資格試験を実施 |
| 8日～14日 | 危険物安全週間を実施 |
| 7月11日 | 消防殉職・功労者消防碑において慰霊祭を実施 |
| 29日 | 甲種防火管理再講習および防火・防災管理再講習を実施 |
| 9月 1日～30日 | 「救急の日」および「救急医療週間」にあたり応急手当普及啓発活動を実施 |
| 10月 4日 | 函館市防災フェスタ2025に参加（緑の島） |
| 10日・11日 | 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加（山形県） |
| 15日～31日 | 秋の火災予防運動を実施 |
| 20日 | 一般社団法人北海道消防設備協会函館支部から火災予防啓発広報物品の寄贈を受ける |
| 11月27日 | 日本中央競馬会函館競馬場から携帯用小型熱画像カメラの寄贈を受ける |
| 12月 1日～31日 | 歳末火災特別警戒を実施 |

消 防 機 構



事務分掌

消防本部

庶務課

- 1 消防団に関する事。

庶務係

- 1 職員の人事に関する事。
- 2 職員の保健および福利厚生に関する事。
- 3 文書に関する事。
- 4 公印の管守に関する事。
- 5 音楽隊に関する事。
- 6 その他他の課および課内の他の所管に属しないこと。

経理係

- 1 経理に関する事。
- 2 物品の購入および保管に関する事。
- 3 財産の管理に関する事。
- 4 消防施設の整備計画に関する事。

警防課

- 1 災害時の活動に関する事。
- 2 警防計画に関する事。
- 3 消防訓練に関する事。
- 4 職員の研修に関する事。
- 5 消防水利施設に関する事。
- 6 警防技術の調査研究に関する事。
- 7 緊急消防援助隊および消防の相互の応援に関する事。
- 8 消防機器の整備に関する事。
- 9 整備工場に関する事。
- 10 その他課内の他の所管に属しない警防事務に関する事。

救助1係、救助2係

- 1 救助業務に関する事。
- 2 救助統計に関する事。
- 3 救助訓練に関する事。
- 4 消防総合訓練センターに関する事。

救急課

- 1 救急隊の運用に関する事。
- 2 救急隊員の指導養成に関する事。
- 3 救急業務に係る関係機関との連絡調整に関する事。
- 4 救急統計に関する事。
- 5 応急手当の普及および啓発に関する事。

予防課

- 1 火災予防の指導および広報に関する事。
- 2 建築許可等に係る同意に関する事。
- 3 防火対象物等の予防統計に関する事。
- 4 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 5 火災統計に関する事。

指導課

- 1 火災予防査察に関する事。
- 2 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 3 危険物製造所等の許認可に関する事。
- 4 危険物、指定可燃物等に関する事。

消防指令センター

- 1 通信施設の整備に関する事。
- 2 消防本部の情報ネットワークに関する事。

指令1課、指令2課

- 1 消防通信の運用および通信施設の維持管理に関する事。
- 2 出動および警備に係る消防通信指令に関する事。
- 3 火災警報および気象に関する事。
- 4 その他消防通信指令に関する事。

消防署

- 1 職員の人材育成に関する事。
- 2 火災予防査察に関する事。
- 3 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 4 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 5 防火対象物の検査および点検報告に関する事。
- 6 消防用設備等の審査、検査および点検報告に関する事。
- 7 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 8 予防統計および査察統計に関する事。
- 9 その他火災予防に関する事。

指揮1係、指揮2係

- 1 消防部隊の運用および統制に関する事。
- 2 消防部隊の安全管理に関する事。
- 3 警防技術の調査研究および指導に関する事。
- 4 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 5 公印の管守に関する事。
- 6 消防署の庶務に関する事。

警備1係、警備2係

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関する事。
- 2 救急および救助業務に関する事。
- 3 防衛計画および消防訓練に関する事。
- 4 職員の教養訓練に関する事。
- 5 消防地理および消防水利の調査保全に関する事。
- 6 消防機器の保全および点検に関する事。
- 7 火災予防査察に関する事。
- 8 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 9 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 10 防火対象物の検査に関する事。
- 11 消防用設備等の検査および点検報告に関する事。
- 12 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 13 消防団に関する事。
- 14 その他署内の他の所管に属しないこと。

救急隊

- 1 救急業務に関する事。
- 2 救急統計に関する事。
- 3 応急手当の講習および指導に関する事。
- 4 その他消防業務に関する事。

支署

警備1係、警備2係

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関する事。
- 2 機動的な消火活動に関する事。
(函館市東消防署南茅部支署を除く。)
- 3 救急および救助業務に関する事。
- 4 防衛計画および消防訓練に関する事。
- 5 職員の教養訓練に関する事。
- 6 消防地理および消防水利の調査保全に関する事。
- 7 消防機器の保全および点検に関する事。
- 8 火災予防査察に関する事。
- 9 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 10 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 11 防火対象物の検査に関する事。
- 12 消防用設備等の検査および点検報告に関する事。
- 13 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 14 公印の管守に関する事。
- 15 支署の庶務に関する事。
- 16 消防団に関する事。

- 17 その他消防業務に関する事。

救急隊

- 1 救急業務に関する事。
- 2 救急統計に関する事。
- 3 応急手当の講習および指導に関する事。
- 4 その他消防業務に関する事。

出張所

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関する事。
- 2 救急および救助業務に関する事。
- 3 防衛計画および消防訓練に関する事。
- 4 職員の教養訓練に関する事。
- 5 職員の研修に関する事。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 6 消防地理および消防水利の調査保全に関する事。
- 7 消防機器の保全および点検に関する事。
- 8 消防総合訓練センターに関する事。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 9 火災予防査察に関する事。
- 10 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 11 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 12 防火対象物の検査に関する事。
- 13 消防用設備等の検査および点検報告に関する事。
- 14 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 15 消防団に関する事。
- 16 その他消防業務に関する事。

消 防 予 算

区 分	令 和 8 年 度 予 算 額	構 成 比
消 防 費	683,404,000 円	100.00%
常 備 消 防 費	492,508,000 円	72.07%
非 常 備 消 防 費	190,896,000 円	27.93%
1 世帯当りの消防費	市 民 1 人 当 り の 消 防 費	
4,991 円	2,959 円	
消 防 職 員 費	3,323,563,000 円	

一 般 会 計 と の 比 較

年 度 別 予 算	一 般 会 計	消 防 費	構 成 比
令 和 6 年 度 当 初 予 算 額	143,270,000,000 円	719,322,000 円	0.50%
令 和 7 年 度 当 初 予 算 額	152,490,000,000 円	1,544,234,000 円	1.01%
令 和 8 年 度 当 初 予 算 額	154,100,000,000 円	683,404,000 円	0.44%

常 備 消 防 費

管 理 運 営 費	125,574,000 円
消 防 活 動 費	314,194,000 円
消 防 緊 急 情 報 シ ス テ ム 関 係 経 費	35,973,000 円
消 防 庁 舎 、 そ の 他 維 持 補 修 費	5,301,000 円
負 担 金	11,466,000 円
総 額	492,508,000 円

非 常 備 消 防 費

消 防 団 員 報 酬	74,447,000 円
管 理 運 営 費	31,868,000 円
消 防 活 動 費	56,398,000 円
消 防 団 器 具 置 場 、 そ の 他 維 持 補 修 費	400,000 円
負 担 金	27,783,000 円
総 額	190,896,000 円

職員配置状況

所 属	階 級 別	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	計	
		正 監	監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	士	他 の 職 員		
消 防 本 部	消 防 長	1									1	
	次 長		2								2	
	庶 務 課	課 長			1							1
		(北海道防災航空室)					[1]					1
		(北海道消防学校)					[1]					1
		庶 務 係				1	1	3		12		17
	経 理 係	経 理 係				1	1	1				3
		消 防 団 担 当				1	1	1				3
		課 長			1							1
		警 防 担 当				2	1			1		4
	警 防 課	災 害 対 策 担 当				1						1
		車 両 整 備 担 当				2						2
		救 助 1・2 係				2	4	15		3		24
		課 長			1							1
	救 急 課	救 急 担 当				1	1	1	《1》			4
		救 急 隊 運 用 担 当					1	2		2		5
		課 長			1							1
	予 防 課	予 防 担 当				1	1	2				4
		調 査 担 当				2	2	2				6
		課 長			1							1
	指 導 課	指 導 担 当				1	2	1				4
		危 険 物 担 当				1	1	1				3
		セ ン タ ー 長		(1)								0
	指 令 セ ン タ ー	副 セ ン タ ー 長			1							1
		指 令 1 課 長			1							1
						1	2	6				9
		指 令 2 課 長			1							1
	計	1	2	8	18	22	42	0	18	0	111	
北 消 防 署	本 署	署 長・副 署 長		1	3						4	
		予 防 担 当				1	2	1			4	
		指 揮 1・2 係				2	4	2			8	
		警 備 1・2 係				2	4	7 《2》		10	25	
	救 急 隊 (北・末 広)				2	4	7		7	20		
	亀 田 本 町 支 署	支 署 長			1						1	
		警 備 1・2 係				2	4	6 《2》	1	10	25	
		救 急 隊				1	2	4		3	10	
	出 張 所	末 広 出 張 所				1	2	2 《1》		5	11	
		大 縄 出 張 所				1	2	3		5	11	
		桔 梗 出 張 所				1	2	3		5	11	
	計	0	1	4	13	26	40	1	45	0	130	
東 消 防 署	本 署	署 長・副 署 長		1	3						4	
		予 防 担 当				1	2		1		4	
		指 揮 1・2 係				2	4	2			8	
		警 備 1・2 係				2	4	6 《2》		10	24	
	救 急 隊 (東・本 通・小 安・日ノ 浜)				4	8	20 《1》		7	40		
	的 場 支 署	支 署 長			1						1	
		警 備 1・2 係				2	4	4		12	22	
		救 急 隊				1	2	4		3	10	
	南 茅 部 支 署	支 署 長			1						1	
		警 備 1・2 係				2	2	3		3	10	
		救 急 隊				1	2	5		2	10	
	出 張 所	本 通 出 張 所				1	2	3		4	10	
		小 安 出 張 所				1	1	3 《1》		4	10	
		日ノ 浜 出 張 所				1	1	4 《1》	1	2	10	
	計	0	1	5	18	32	59	1	48	0	164	
総 数	1	4	17	49	80	141	2	111	0	405		

※ () は次長兼務, [] は併任および派遣, 《 》 は再任用

階級別職員の勤続年数

勤続年数	階級	消 防 正 監	消 防 消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
1 年 未 満									12		12
1 年 以 上 2 年 未 満									11		11
2 " 3 "									12		12
3 " 4 "									14		14
4 " 5 "									7		7
5 " 6 "									10		10
6 " 7 "									11		11
7 " 8 "							3		10		13
8 " 9 "							2		5		7
9 " 10 "							9		3		12
10 " 11 "							10		6		16
11 " 12 "						2	14		4		20
12 " 13 "							13		3		16
13 " 14 "						4	17		1		22
14 " 15 "						5	10		2		17
15 " 16 "						2	6				8
16 " 17 "						5	2				7
17 " 18 "						4	3				7
18 " 19 "					2	10	7				19
19 " 20 "						3	3				6
20 " 21 "					1	5	1				7
21 " 22 "					4	7	4				15
22 " 23 "					1	9	2				12
23 " 24 "					4	3	2				9
24 " 25 "					2			1			3
25 " 26 "					6	1	1	1			9
26 " 27 "					4		1				5
27 " 28 "					2	2	1				5
28 " 29 "				2	2	1	1				6
29 " 30 "				1		4	1				6
30 年 以 上		1	4	14	21	13	16				69
総 数		1	4	17	49	80	129	2	111		393
平均勤続年数		41.0	33.8	31.4	28.4	21.5	16.7	24.5	4.9		16.7

※再任用職員(12名)を除く

階級別職員の年齢

年齢 \ 階級	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
18								3		3
19								2		2
20								2		2
21								10		10
22								8		8
23								10		10
24								8		8
25								19		19
26								15		15
27						3		3		6
28						2		9		11
29						7		8		15
30						9		8		17
31						9		2		11
32						14		1		15
33					1	16		1		18
34					3	5		1		9
35					3	10		1		14
36					5	12				17
37					5	4				9
38					7					7
39				1	9	6				16
40				1	6	2				9
41				1	7	2				10
42				2	4	3				9
43				5	5	2	1			13
44				2						2
45				4	3	2	1			10
46				1	4	2				7
47				3		1				4
48				3	1	2				6
49			5	2	5	2				14
50			5	5	2					12
51			2	7	4					13
52			1	2	1	1				5
53			2	1	2	1				6
54		2			1					3
55			1	1		2				4
56					1	1				2
57		2			1	2				5
58				2		1				3
59	1		1	3		1				6
60				3		1				4
61						4				4
60 (再任用)						1				1
61 (再任用)						2				2
62 (再任用)						4				4
63 (再任用)						3				3
64 (再任用)						2				2
計	1	4	17	49	80	141	2	111		405
平均	59.0	55.5	51.1	45.5	42.2	39.4	44.0	25.3	0.0	37.5
再任用(12名)を除いた平均						37.2				37.0

任用および退職

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

区分	階級	消 防 正 監	消 防 消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	その他 の職員	計
採用	正 規								12		16
	再任用						4				
昇 任			1	2	4	7	10				24
退職	正 規	1	1	1	2	1	1		2		11
	再任用						2				

公務災害調

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

階 級	区 分	災 害 出 動 中	訓 練 中	業 務 中	そ の 他
	消 防 司 令 長				
	消 防 司 令				
	消 防 司 令 補	1			
	消 防 士 長		2		
	消 防 士		2		
	計	1	4	0	0

消防職員表彰

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

表彰区分	年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度	令 和 7 年 度
	消 防 庁 長 官	1		2
	北 海 道 知 事	20	18	32
	全 国 消 防 長 会 長	3	15	10
	全 国 消 防 協 会 長	1	1	1
	日 本 消 防 協 会 長	13	4	22
	北 海 道 消 防 協 会 長	17	14	27
消 防 長	火 災 防 ぎ よ			
	救 助	13		
	救 急		6	4
	永 年 功 労 そ の 他			
消 防 署 長	火 災 防 ぎ よ			
	救 助			
	救 急			
	そ の 他			

学校教育・職員研修・市職員研修

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

種別		階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
消防 大学 校	幹部科	2				2					
	上級幹部科										
	警防科										
	救助科										
	救急科										
	予防科										
	新任教官科										
北海道 消防 学校	初任教育	11								11	
	専科教育	警防科									
		予防査察科									
		危険物科									
		火災調査科									
		救急科	10					1			9
	救助科										
	幹部教育幹部科										
	特別教育	はしご自動車運用課程									
		広域応援指揮課程	1			1					
		大規模災害捜索救助課程	1				1				
		水難救助課程									
	気管挿管再認定講習	16				5	5	6			
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管認定講習	5					2	2		1		
救急救命九州研修所	1				1						
救急救命東京研修所	3						3				
消防本部新任者研修	12								12		
市 職員 研修	新任職員研修	7			3	4					
	人事評価者研修	2			2						
	クレーム対応研修										
	政策法務研修										
	異業種交流研修										
	世代間交流研修										
	折衝力・交渉力向上研修										
	事務ミス防止研修	1						1			
	タイムマネジメント研修	3						1		2	
	課長職マネジメント研修	7			7						
	ハラスメント防止研修	2			1	1					
	担当職DX研修	2						2			
	メンタルヘルス研修	6			2	4					
計	92			15	18	8	16		35		

職員の免許・特殊技能資格取得状況調べ

階 級		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	
区 分												
自動車運転・整備士	大型	164		1	8	26	41	69	1	18		
	中型	86				5	23	34	1	23		
	中型（8t限定）	53	1	2	10	15	11	14				
	準中型	1								1		
	準中型（5t限定）	38					4	21		13		
	普通	60								60		
	大型特殊	8				1	3	4				
	シャシ整備	2				1	1					
	ガソリン整備	1				1						
	ジーゼル整備											
危険物取扱者	甲種	4				2	2					
	乙種	108		2	12	24	29	27		14		
	丙種	3				1	1	1				
通信関係	第3級総合無線通信士	2		1				1				
	第4級海上無線通信士											
	第2級陸上特殊無線技士	10			2	1	4	2		1		
	第3級 "	204			7	28	46	43		80		
	アマチュア無線技士	12			1	5	2	4				
消防設備関係	消防設備士	10			1	4	5					
	消防設備点検資格者	1種	53			8	9	17	8	8	3	
		2種										
	予防技術資格者	防火査察	82		1	5	15	19	27		15	
		消防用設備等	39		2	4	10	14	8		1	
		危険物	15			4	4	4	3			
	防火対象物点検資格者											
救急関係	救急救命士	97			3	11	23	34		26		
	救急資格者	救急標準課程	165			6	17	36	71	1	34	
		救急Ⅱ課程	7					1	6			
		救急Ⅰ課程										
防災士	42	1	1	6	20	8	4		2			
玉掛技能	67		1	5	15	23	23					
小型移動式クレーン運転	71		1	8	21	20	18		3			
床上クレーン運転	2					2						
ドローン操縦等（国土交通省認定）					1	5	3			3		
高所作業車運転技能	1				1							
タイヤの空気充てん												
足場組立等作業主任者	1							1				
有機溶剤作業主任者	3				1	1				1		
ガス溶接技能講習	16	1		1	3	6	3			2		
酸素欠乏危険作業主任者	31			6	11	8	6					
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	34			4	5	14	10			1		
衛生管理者	25		1	3	9	12						
潜水士	100		2	6	24	31	30	1		6		
小型船舶操縦士	48		1	6	11	10	18			2		
ボイラー技師	9				1	1	2			5		
電気溶接技師	10			1	3	3	3					
伐木作業安全衛生特別教育	3					3						
地域スポーツ指導員	2				1		1					
公認体力テスト判定員												
特別管理産業廃棄物管理責任者												
低圧電気取扱者	1					1						

団員の定員および実員

令和8年4月1日現在

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
定 員	5	14	51	49	124	175	802	1,220
実 員	5	14	49	46 (1)	84 (2)	124 (3)	695 (93)	1,017 (99)

※ () は女性団員数(内数)

団員の配置 (函館市函館消防団)

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部	1	6	6	1 (1)	2 (1)	2 (2)	74 (68)	92 (72)
第1分団			1	1	2	3	12	19
第2分団			1	1	2	3	13	20
第3分団			1		1	1	5	8
第4分団			1	1	2	3	12	19
第5分団			1	1	3	4	23	32
第6分団			1	1	2	3	19	26
第7分団			1	1	1	2	12	17
第8分団			1	1	2	3	15	22
第9分団			1	1	2	2	12	18
港分団			1	1	2	2	14	20
花園分団			1	2	4	6	36	49
上湯川分団			1	1	1	3	16	22
鱒川分団			1	1	1	2	11	16
銭亀第1分団			1	1	3	4	22	31
銭亀第2分団			1	1	2	3	15	22
銭亀第3分団			1	1	1	3	12	18
銭亀第4分団			1	1	2	2	10	16
亀田第1分団			1	1	3	4	25	34
亀田第2分団			1	1	2	3	18	25
亀田第3分団			1	1	2	3	17	24
亀田第4分団			1	1	3	4	20	29
亀田第5分団			1	1	4	6	34	46
亀田第6分団			1	1	1	3	10	16
合 計	1	6	29	24 (1)	50 (1)	74 (2)	457 (68)	641 (72)

※ () は女性団員数(内数)

団員の配置（函館市戸井消防団）

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部	1	2					5 (5)	8 (5)
第1分団			1	1	2	3	13	20
第2分団			1	1	1	2	9	14
第3分団			1	1	1	2	10	15
第4分団			1	1	1	2	6	11
第5分団			1	1	2	2	11	17
合 計	1	2	5	5	7	11	54 (5)	85 (5)

※ () は女性団員数(内数)

団員の配置（函館市恵山消防団）

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部	1	2						3
第1分団			1	1	2	2	11 (2)	17 (2)
第2分団			1	1	2	3	19 (4)	26 (4)
第3分団			1	1	1	2	8 (1)	13 (1)
第4分団			1	1	1	3	11 (1)	17 (1)
第5分団			1	1	2	2	12 (3)	18 (3)
第6分団			1	1	1	2	7 (4)	12 (4)
合 計	1	2	6	6	9	14	68 (15)	106 (15)

※ () は女性団員数(内数)

団員の配置（函館市椴法華消防団）

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部	1	2						3
第1分団			1	1	1	2	7	12
第2分団			1	1	1	2	9	14
第3分団			1	1	2	2	10	16
合 計	1	2	3	3	4	6	26	45

団員の配置（函館市南茅部消防団）

（単位：人）

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部	1	2			1 (1)	1 (1)	5 (5)	10 (7)
第1分団			1	1	1	2	7	12
第2分団			1	1	2	2	12	18
第3分団			1	1	2	3	13	20
第4分団			1	1	2	3	15	22
第5分団				1	1	1	5	8
第6分団			1	1	2	3	13	20
第7分団			1	1	2	3	18	25
第8分団				1	1	1	2	5
合 計	1	2	6	8	14 (1)	19 (1)	90 (5)	140 (7)

※（ ）は女性団員数(内数)

団員の勤続年数

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
5年未満					1	2	194 (36)	197 (36)
5年以上						9 (1)	149 (28)	158 (29)
10年以上			1	2	9 (1)	18	136 (8)	166 (9)
15年以上			1	3	9	28 (2)	112 (11)	153 (13)
20年以上			13	13	22	29	52 (5)	129 (5)
25年以上	1	2	13	14	19 (1)	19	31 (1)	99 (2)
30年以上	4	12	21	14 (1)	24	19	21 (4)	115 (5)
合 計	5	14	49	46 (1)	84 (2)	124 (3)	695 (93)	1,017 (99)

※ () は女性団員数(内数)

平均年数	40.6年	37.4年	29.0年	27.1年	24.7年	20.5年	10.9年	15.3年
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

団員の年齢

(単位：人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
20歳未満							6 (1)	6 (1)
20歳以上							24 (6)	24 (6)
25歳以上					1	1	53 (4)	55 (4)
30歳以上						5	69 (2)	74 (2)
35歳以上					1	9	92 (7)	102 (7)
40歳以上			2	4	9 (1)	13	121 (10)	149 (11)
45歳以上		1	7	6	10	30 (2)	123 (21)	177 (23)
50歳以上		1	8	6	19 (1)	35	102 (18)	171 (19)
55歳以上		1	10	9 (1)	24	12	57 (14)	113 (15)
60歳以上	5	11	22	21	20	19 (1)	48 (10)	146 (11)
合 計	5	14	49	46 (1)	84 (2)	124 (3)	695 (93)	1,017 (99)

※ () は女性団員数(内数)

平均年齢	66.4歳	63.8歳	57.8歳	56.4歳	54.4歳	50.0歳	43.3歳	46.7歳
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

消 防 音 楽 隊

函館市消防音楽隊は、昭和60年5月21日に結成された。

音楽隊の目的は、奏楽によって消防職員および消防団員の情操の育成および士気の高揚を図り、併せて函館市および函館市民の公共的社会活動に寄与し、もって消防に対する認識を高め、火災予防および広報活動の効果を挙げることにある。

1 活 動 状 況 (令和7年中)

区 分	練 習	出 演			
		市関係	消防機関	その他	計
回 数	48	4	2	2	

2 専 任 講 師 前 田 浩 史 氏

3 音楽隊配置状況

区 分	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
消 防 本 部				1				1
北 消 防 署		1		2			2	5
東 消 防 署				1	2		2	5
消防職員 (小計)		1		5	2		4	11
消 防 団 員	部長・団員							14
総 数								25

4 楽 器 編 成

楽 器 名	ピ ツ コ ロ	フ ル ー ト	ク ラ リ ネ ット	バ ス ク ラ リ ネ ット	ソ プ ラ ノ サ ツ ク ス	ア ル ト サ ツ ク ス	テ ナー サ ツ ク ス	バ リ ト ン サ ツ ク ス	ト ラン ペ ット	ホ ル ン	ユ ー フ オ ニ ウ ム	ト ロ ン ボ ーン	チ ュ ー バ	パ ー カ ツ シ ョ ン	ベ ー ス	計
	隊 員 数						2	1			1	1	2	1	2	1
団 員	1	1	4	1		1		1	1	2	1	1				14

消 防 庁 舎

名 称	所 在 地	建 物 構 造	建面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工年月	敷地面積 (㎡)
本 部	東雲町 5 番 9 号	鉄骨鉄筋 コンクリート造 6 階建	780.43	3,662.77	H 3. 3	1,690.27
消防資機材倉庫	東雲町 5 番 9 号	鉄骨造 2 階建	158.40	316.80	H 2. 3	庁舎と 同一敷地
北 消 防 署	美原 3 丁目 36 番 10 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	810.91	1,565.42	H24. 3	2,909.96
亀田本町支署	亀田本町 4 番 1 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	472.20	938.68	H19. 3	1,344.85
末 広 出 張 所	末広町 21 番 3 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	439.12	814.23	H25. 3	1,307.36
大 縄 出 張 所	大縄町 20 番 1 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	506.28	798.78	H 4. 3	902.54
桔 梗 出 張 所 本部整備工場	桔梗町 386 番地 1	鉄筋コンクリート造 2 階建	609.06	722.34	H 5. 3	5,551.08
消 防 総 合 訓練センター ・ 消防訓練塔 (主 塔)	桔梗町 386 番地 1	鉄骨鉄筋 コンクリート造 8 階建	129.20	499.20	H 5. 3	桔梗出張所と 同一敷地
・ 補助訓練塔 (副 塔)		鉄骨造 4 階建	73.77	193.49	H24. 3	
東 消 防 署	高松町 269 番地 2	鉄筋コンクリート造 2 階建	649.60	1,274.15	H18. 3	3,553.81
的 場 支 署	的場町 25 番 34 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	511.26	997.14	H21. 3	1,056.92
南 茅 部 支 署	川汲町 1520 番地 2	鉄筋コンクリート造 2 階建	407.61	800.00	H26. 3	1,271.75
本 通 出 張 所	本通 4 丁目 17 番 35 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	378.54	745.48	H23. 3	787.10
小 安 出 張 所	小安町 525 番地 1	鉄筋コンクリート造 2 階建	383.42	760.00	H22. 3	1,328.41
日ノ浜出張所	日ノ浜町 170 番地 7	鉄筋コンクリート造 2 階建	408.11	804.30	H27. 3	1,874.44

車両配置

配置	車両種別 計	ポンプ車	タンク車	指揮車	救助工作車	水難救助車	はしご車	屈折はしご車	化学車	搬送車	救急車	その他の車両
		消防本部	17		1		2	1				
北消防署	10	1	2	1				1			2	3
亀田本町支署	6	1	1						1	1	1	1
末広出張所	3		2								1	
大縄出張所	4		3									1
桔梗出張所	2		2									
東消防署	10	1	2	1			1				2	3
的場支署	6	1	1						1	1	1	1
本通出張所	3		2								1	
南茅部支署	5		2								2	1
小安出張所	3		2								1	
日ノ浜出張所	4		2								2	
椴法華消防団本部	1		1									
消防車両等合計	53	4	23	2	2	1	1	1	2	2	15	
その他の車両合計	21											21
総数	74											

ポンプ車

区分	車名	整理番号	購入年月	馬力(PS)	型式	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
北消防署	日野(中型)	5	H25.3	210	CD-II	ドライケミカル2段 バランスタービン	A2級	13	4WD ABS (ホース付)
亀田本町支署	日野(中型)	6	H25.11	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	12	4WD ABS (ホース付)
東消防署	日野(中型)	2	R4.1	240	〃	森田2段 バランスタービン	〃	4	4WD ABS (ホース付) 積載水2,000 AT
的場支署	日野(中型)	7	H26.3	220	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	12	4WD ABS (ホース付)

タンク車

区分 配置	車名	整理 番号	購入 年月	馬力 (PS)	型式	ポンプ製作所 および型式	級別	経過 年数	備考 (積載水)
警防課	いすゞ (中型)	28	H24.3	210	CD-II	日本機械2段 バランスタービン	A2級	14	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
北消防署	日野 (中型)	43	R3.1	240	〃	森田2段 バランスタービン	〃	5	4WD ABS (2,000)
〃	いすゞ (中型)	38	H13.3	225	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	25	4WD ABS (2,000) 非常用
亀田本町支署	〃	27	H24.3	210	〃	〃	〃	14	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
末広出張所	日野 (中型)	32	R5.1	240	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	3	4WD ABS (2,000) AT
〃	〃	25	H22.3	210	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	16	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
大縄出張所	〃	33	R2.1	240	〃	森田2段 バランスタービン	〃	6	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	〃	21	H20.2	219	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	18	4WD ABS ((2,000) (ホースカー付) 非常用
〃	三菱 (中型)	42	H15.2	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	23	4WD ABS (2,000) 非常用
桔梗出張所	日野 (中型)	30	H31.2	240	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	7	4WD ABS (2,000)
〃	〃	37	H9.1	210	〃	〃	〃	29	4WD ABS (2,000) 非常用
東消防署	日野 (中型)	31	R6.12	240	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	1	4WD ABS (2,000) AT
〃	いすゞ (中型)	23	H21.3	210	〃	森田2段 バランスタービン	〃	17	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
的場支署	三菱 (中型)	22	H21.2	240	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	17	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
本通出張所	日野 (中型)	44	R3.2	240	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	5	4WD ABS (2,000)
〃	〃	24	H22.3	210	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	16	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
南茅部支署	いすゞ (中型)	34	H28.2	210	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	10	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	〃	20	H17.2	190	〃	森田2段 バランスタービン	〃	21	4WD (2,000) 非常用
小安出張所	〃	35	H28.2	210	〃	吉谷機械製作所 バランスタービン	〃	10	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	日野 (中型)	26	H22.12	210	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	15	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
日ノ浜出張所	〃	29	H24.12	210	〃	〃	〃	13	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	〃	133	H12.1	220	I-A	〃	A1級	26	4WD (1,600) 非常用
榎法華消防団本部	〃	100	H12.10	220	CD-II	森田2段 バランスタービン	A2級	25	4WD (2,000) 非常用

特殊車両

車種	区分		車名	整理番号	購入年月	馬力(PS)	型式	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
	配置										
指揮車	北署	トヨタ	60	H23.10	151		CBF-TRH226S	指定なし	14	4WD ABS AT	
〃	東署	トヨタ	67	R6.1	160		3BF-TRH226S	〃	2	4WD ABS AT	
化学車	亀本	日野(大型)	45	R6.3	220	Ⅱ	森田1段 ポリュートポンプ	A-2	2	4WD ABS AT 薬液層(500) 水(1,500)	
〃	的場	日野(大型)	39	H30.1	220	Ⅱ	森田1段 ポリュートポンプ	A-2	8	4WD ABS 薬液層(500) 水(1,500)	
救助工作車	警防課	日野(大型)	80	H27.3	380	Ⅲ型	QDG-FR1APEA改	指定なし	11	4WD ABS AT (ウインチ・小型クレーン・ 照明付)	
〃	〃	〃	82	H19.1	220	Ⅲ型	ADG-GX7JGWA改	〃	19	4WD ABS (ウインチ・小型クレーン・ 照明付)	
水難救助車	〃	いすゞ(中型)	81	H31.1	210		2PG-FSS90S2	〃	7	4WD ABS AT	
屈折はしご車	北署	日野(大型)	66	R8.3	380		森田2段 バランスタービン	A-1	0	25m級 大量放水 AT	
はしご車	東署	〃	68	H28.12	380		QDG-PR1APEF	指定なし	9	40m級 4WS ABS AT	
資機材搬送車	亀本	いすゞ(中型)☆	61	H28.12	210		TKG-FRR90S2 (ホワード)	〃	9	(3人乗り) クレーン付 2t積	
〃	的場	三菱(中型)☆	58	H25.3	150		TKG-FGB70 (三菱キャンター)	〃	13	4WD ABS AT (3人乗) 3t積	
救急車	救急課	いすゞ(中型)☆	70	R3.3	210		2PG-FSS90S2	〃	5	4WD ABS AT 特殊事案用	
〃	〃	トヨタ	87	R8.1	160		3BF-TRH226S	高規格	0	4WD ABS AT	
〃	北署	〃	97	R4.2	160		3BF-TRH226S	〃	4	4WD ABS AT	
〃	〃	日産	89	H27.2	240		CBF-FPWGE50改	〃	11	4WD ABS AT 非常用	
〃	亀本	トヨタ	83	R5.1	160		3BF-TRH226S	〃	3	4WD ABS AT	
〃	末広	〃	96	R6.12	160		3BF-TRH226S	〃	1	4WD ABS AT	
〃	東署	〃	91	R4.2	160		3BF-TRH226S	〃	4	4WD ABS AT	
〃	〃	〃	95	H29.12	151		CBF-TRH226S	〃	8	4WD ABS AT 非常用	
〃	的場	〃	85	R6.2	160		3BF-TRH226S	〃	2	4WD ABS AT	
〃	南茅部	〃	93	H31.2	151		CBF-TRH226S	高規格	7	4WD ABS AT	
〃	〃	日産	84	H28.2	230		CBF-FPWGE50改	〃	10	4WD ABS AT	
〃	本通	トヨタ	86	R6.12	160		3BF-TRH226S	〃	1	4WD ABS AT	
〃	小安	〃	99	R1.9	151		CBF-TRH226S	〃	6	4WD ABS AT	
〃	日ノ浜	〃	94	R1.9	151		CBF-TRH226S	〃	6	4WD ABS AT	
〃	〃	〃	92	H29.12	151		CBF-TRH226S	〃	8	4WD ABS AT	

※ 中型☆は、車両総重量5t以上8t未満の車両

その他の車両

配置	区分	車名	整理番号	購入年月	馬力(PS)	型式	種別	備考
庶務課		トヨタ	63	H29.3	152	DBA-ZRR85G(ノア)	乗用車	4WD (7人乗り) AT
		マツダ	74	H23.3	144	DBA-CCEAW (ピアンテ)	"	4WD (8人乗り) AT
		いすゞ	106	H2.11	120	U-NKR58EA改	積載車	B2級 (代車用)
警防課		マツダ	77	H27.2	144	DBA-CCEAW (ピアンテ)	司令車	4WD (8人乗り) AT
		トヨタ	75	R8.3	97	5BF-S413M (タウンエースバン)	乗用車	4WD (5人乗り) 0.5t積 AT
		トヨタ	72	H9.12	91	KC-LH129V (ハイエースバン)	広報車	4WD (6人乗り) 1.0t積
救急課		スズキ	59	H20.4	129	DBA-SNC25 (ランディ)	救急指導車	4WD (8人乗り) AT
予防課		トヨタ	76	H31.2	160	CBF-TRH226K (ハイエース)	調査車	4WD (5人乗り) AT
指導課		マツダ	62	H28.12	139	DBA-CWEAW (プレマシー)	広報車	4WD (7人乗り)
		トヨタ	50	R5.3	97	5BF-S413M (タウンエースバン)	"	4WD (5人乗り) 0.5t積 AT
指令課		日産	64	H30.5	109	DBF-VZNY12 (ADバン)	乗用車	4WD (5人乗り) 0.25t積 AT
北消防署		トヨタ	57	H29.12	130	DBA-ZGM15G (アイシス)	広報車	4WD (7人乗り) AT
		三菱	79	H17.2	180	LA-NGX50 (CHR)	"	4WD (5人乗り) AT
		トヨタ	53	R3.2	97	5BF-S413M (タウンエースバン)	"	4WD (5人乗り) 0.5t積 AT
亀田本町支署		スズキ	51	H20.8	110	DBA-ZD21S (スイフト)	救急指導車	4WD (5人乗り) AT
大縄出張所		三菱 (中型)	71	H19.5	160	PA-BE64DG (ローザ)	動員車	(29人乗り)
東消防署		トヨタ	56	H31.1	116	DBA-NGX50 (CHR)	広報車	4WD (5人乗り) AT
		三菱	69	R2.1	170	DBA-CV5W(デリカ)	広報車	4WD (5人乗り) AT
		トヨタ	55	R4.3	97	5BF-S413M (タウンエースバン)	"	4WD (5人乗り) 0.5t積 AT
的場支署		スズキ	54	H20.8	110	DBA-ZD21S (スイフト)	救急指導車	4WD (5人乗り) AT
南茅部支署		三菱	52	H17.3	90	DBE-CS2V (ランサーカーゴ)	広報車	4WD (5人乗り) 0.15t積 AT

消防団関係車両

小型動力ポンプ付積載車

区分 配置	車名	整理 番号	購入 年月	ポンプ製作所 および型式	級別	経過 年数	備考
函館消防団	いすゞ (準中型☆)	110	H22.9	トーハツVF63AS	B-2	15	4WD 消防団活動拠点施設(弥生)
函館消防団	ダイハツ	155	H25.11	トーハツVC72BS	B-2	12	4WD 軽自動車 東消防署
函館消防団	三菱 (準中型☆)	137	H4.10	トーハツVC85BS	B-2	33	4WD 消防総合訓練センター(桔梗)
戸井第1分団	三菱 (準中型☆)	156	H26.3	トーハツVC85BS	B-2	12	4WD 弁才町車庫
戸井第1分団	トヨタ	105	R1.12	トーハツVF63AS	B-2	6	4WD 原木町車庫
戸井第2分団	トヨタ	104	R4.1	トーハツVF63AS	B-2	4	4WD
戸井第3分団	三菱 (準中型☆)	107	H10.12	トーハツV68AS	B-2	27	4WD
戸井第4分団	三菱 (準中型☆)	154	H25.3	トーハツVC85BS	B-2	13	4WD 東消防署 小安出張所
戸井第5分団	日野 (準中型☆)	109	H13.3	芝浦SF761M	B-2	25	4WD
恵山第1分団	トヨタ	121	R7.9	芝浦FK500	B-2	0	4WD
恵山第2分団	三菱 (準中型☆)	125	H9.2	トーハツV66BM	B-2	29	4WD
恵山第3分団	三菱 (準中型☆)	126	H10.12	トーハツV66BM	B-2	27	4WD
恵山第4分団	三菱 (準中型☆)	127	H8.1	トーハツV66BM	B-2	30	4WD
恵山第5分団	三菱 (準中型☆)	157	H26.12	トーハツVF63AS	B-2	11	4WD
恵山第6分団	三菱 (準中型☆)	130	H9.2	トーハツV66BM	B-2	29	4WD
楳法華第1分団	三菱 (準中型☆)	135	H7.10	トーハツVF63AS	B-2	30	4WD
楳法華第2分団	三菱 (準中型☆)	138	H30.2	トーハツVF63AS	B-2	8	4WD
楳法華第3分団	トヨタ	139	R3.1	トーハツVC85BS	B-2	5	4WD
南茅部第1分団	いすゞ (準中型☆)	145	H24.3	トーハツVF63AS	B-2	14	4WD
南茅部第2分団	トヨタ	148	R6.11	トーハツVE90AS	B-1	1	4WD
南茅部第3分団	三菱 (準中型☆)	147	H31.3	トーハツVF63AS	B-2	7	4WD
南茅部第4分団	トヨタ	149	R5.2	トーハツVE90AS	B-1	3	4WD
南茅部第5分団	三菱 (準中型☆)	151	H29.2	トーハツVF63AS	B-2	9	4WD
南茅部第6分団	三菱 (準中型☆)	152	R6.1	トーハツVE90AS	B-1	2	4WD
南茅部第7分団	三菱 (準中型☆)	153	H18.9	トーハツVC85BS	B-2	19	4WD
南茅部第8分団	三菱 (準中型☆)	158	H28.1	トーハツVF63AS	B-2	10	4WD

※ 準中型☆は車両総重量3.5t以上5t未満の車両

小型動力ポンプ

令和8年4月1日現在

配置	区分	品名	型式	ポンプ型式	経過年数	ポンプ性能 (ℓ/min)	備考
庶務課	(桔梗)	トーハツ	VC72PRO	タービン	23	1,290	
〃	(桔梗)	トーハツ	VC85BS	タービン	17	1,210	
〃	(拠点施設)	トーハツ	VC85BS	タービン	16	1,210	108号車廃車により移管 (団員管理)
北消防署		トーハツ	VC85BS	タービン	13	1,210	
亀田本町支署		トーハツ	VC85BS	タービン	21	1,210	
東消防署		トーハツ	VF63AS	タービン	—	1,000	
南茅部支署		トーハツ	VC85BS	タービン	11	1,210	
〃		芝浦	TF40MED	タービン	43	1,100	望路会館廃止により南茅部 第8分団器具置場から移管 (団員管理)
小安出張所		トーハツ	VC85BS	タービン	12	1,210	
日ノ浜出張所		トーハツ	VC56BS	タービン	32	1,200	
函館第9分団(亀尾)		芝浦	TF35MED	タービン	33	1,000	
〃 (〃)		トーハツ	V55AS	タービン	33	1,200	
函館鱒川分団(鱒川)		芝浦	TF30MES	タービン	39	1,000	
〃 (旭岡)		芝浦	TF30MES	タービン	33	1,000	
南茅部第7分団(双見)		芝浦	TF40MES	タービン	42	1,000	

消防・救急車両経過年数

区分 経過年数	本部・署管理												団管理			
	ポンプ車	タンク車	指揮車	救助工作車	水難救助車	はしご車	屈折はしご車	化学車	搬送車	高規格救急車	救急車	小計	ポンプ車	タンク車	積載車	小計
総数	4	23	2	2	1	1	1	2	2	14	1	53	0	0	26	26
1年未満							1			1		2			1	1
1年		1								2		3			1	1
2年			1					1		1		3			1	1
3年		1								1		2			1	1
4年	1									2		3			1	1
5年		2									1	3			1	1
6年		1								2		3			1	1
7年		1			1					1		3			1	1
8年								1		2		3			1	1
9年						1			1			2			1	1
10年		2								1		3			1	1
11年				1						1		2			2	2
12年	2											2			1	1
13年	1	1							1			3			1	1
14年		2	1									3			1	1
15年		1										1				0
16年		2										2				0
17年		2										2				0
18年		1										1			1	1
19年				1								1				0
20年												0				0
21年		1										1				0
22年												0				0
23年		1										1				0
24年												0			1	1
25年以上		4										4			8	8

消防水利設置状況

種 別 所 属		地 上 式 消 火 栓		地 下 式 消 火 栓		防 火 水 槽	
		公 設	私 設	公 設	私 設	公 設	私 設
北 消 防 署	本 署	203	5	0	0	54	6
	亀 田 本 町 支 署	286	11	2	0	52	6
	末 広 出 張 所	237	7	14	2	35	6
	大 繩 出 張 所	255	0	11	0	30	1
	桔 梗 出 張 所	211	5	0	0	56	15
	小 計	1,192	28	27	2	227	34
東 消 防 署	本 署	254	17	0	0	43	24
	的 場 支 署	335	25	8	0	38	3
	本 通 出 張 所	384	14	0	0	79	11
	南 茅 部 支 署	125	0	0	0	75	1
	小 安 出 張 所	93	0	0	0	53	0
	日ノ浜出張所	80	0	0	0	100	0
小 計	1,271	56	8	0	388	39	
合 計		2,463	84	35	2	615	73
		2,547		37		688	
		2,584					
		3,272					

消火栓配水管径調

管 径 (mm)	北 消 防 署		東 消 防 署		合 計
	地 上 式 消 火 栓	地 下 式 消 火 栓	地 上 式 消 火 栓	地 下 式 消 火 栓	
50	0	0	6	0	6
75	3	0	83	0	86
80	0	0	0	0	0
100	463	18	479	5	965
125	0	0	11	0	11
150	309	8	463	3	783
200	286	3	184	0	473
250	27	0	25	0	52
300	35	0	7	0	42
350	84	0	49	0	133
400	1	0	0	0	1
500	1	0	0	0	1
600	10	0	15	0	25
700	1	0	3	0	4
800	0	0	2	0	2
合 計	1,220	29	1,327	8	2,584

空気呼吸器の保有状況

種別 配置	空気呼吸器 (器)	空気ボンベ(本)				酸素呼吸器 (器)	酸素ボンベ (本)
		815F	730C II	730C III	530C II		
本部	17	0	3	45	38	8	16
北消防署	45	0	0	73	0	0	0
東消防署	47	0	0	75	9	0	0
総数	109	0	3	193	47	8	16

泡消火薬剤および器具の保有状況

種別 配置	消火薬剤			発泡機器		オイル フェンス (本)	油処理剤 (L)	油吸着剤 (50cm四方) (枚)
	水成膜 (L)	たん白 (L)	合成界面 活性剤 (L)	エア- ホーム ノズル (本)	発泡機 (機)			
本部	0	0	0	0	0	3	0	200
北消防署	0	2,000	320	14	0	2	93	255
東消防署	2,880	0	200	8	3	1	320	211
総数	2,880	2,000	520	22	3	6	413	666

ホース保有状況

種別 配置	65mm(本)	50mm(本)	計(本)
本部	30	30	60
北消防署	375	255	630
東消防署	420	315	735
総数	825	600	1,425

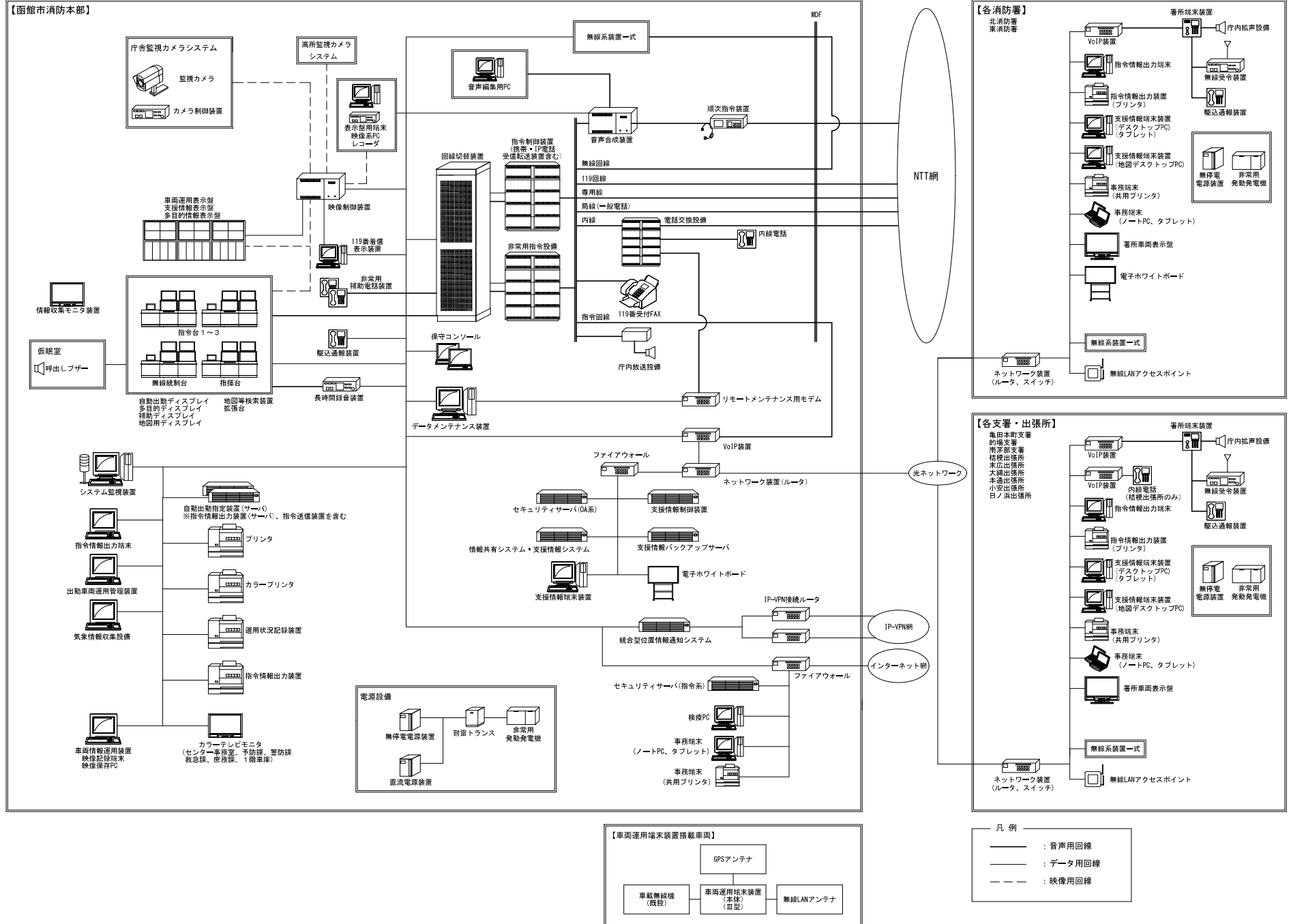
特 殊 資 機 材

品 名	総数	本部	北署	東署
(高度救助用資機材)				
(1) 画像探索機 I 型	2	2		
(2) 地中音響探知機	1	1		
(3) 熱画像直視装置	5	3	1	1
(4) 夜間用暗視装置	2	2		
(5) 地震警報器	1	1		
簡易画像探索機	2	2		
エアーテント	9	4	2	3
水中無線機	1	1		
空気式救助マット	3	2		1
救命索発射装置	1	1		
ポートパワー	2	2		
可搬式ウインチ	8	3	1	4
大型油圧スプレッダー	3	3		
マット型空気ジャッキ(一式)	2	2		
ガス溶断機	2	2		
ダイヤモンドチェーンソー	1	1		
空気鋸	4	4		
空気切断機	2	2		
大型油圧切断機	3	3		
削岩機	2	2		
ハンマードリル	4	3		1
セイバーソー	1	1		
有毒ガス測定器	3	3		
複合型ガス測定器	13	8	2	3
放射線測定器	71	71		
送排風機	6	3	1	2
エアーラインマスク(一式)	1	1		
耐電衣(一式)	8	4	2	2
耐熱服	14	2	2	10
化学防護服	91	33	29	29
放射線防護服	3	3		
救命ポート	7	5	1	1
潜水器具(一式)	10	10		
除染シャワー	4	2	1	1
携帯型化学剤検知器	3	3		
救助用支柱器具	1	1		

通 信 施 設

	施 設 名	数量	摘 要
有	消防通報用電話 (119)	14ch	指令台にIP2回線・14ch（中局2・東局2・北局2・七重浜局2・銭亀局2・湯川局2・桔梗局2・旭岡局2・南茅部2・戸井2・恵山2・鍛法華2・携帯15・IP電話8・ヘルプネット2）を収容
	緊急通報システム	1	緊急通報受信センター設備を消防本部に設置（指令台と連動） 【相談通報受信センター設備の一部は市役所保健福祉部高齢福祉課に設置】
	指 令 電 話	13	消防本部 2回線，消防署 2回線，支署・出張所 9回線
	電話自動交換装置 (簡易型交換機を含む)	10	消防本部に設置（ISDN 6回線，内線 92回線） 北消防署に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 27回線） 東消防署に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 24回線） 亀田本町支署に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 4回線） 的場支署に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 4回線） 南茅部支署に設置（ISDN 1回線，内線 3回線） 末広出張所に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 3回線） 本通出張所に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 3回線） 小安出張所に設置（一般加入 1回線，ISDN 1回線，内線 3回線） 日ノ浜出張所に設置（ISDN 1回線，内線 3回線）
	加 入 電 話	25	消防本部 11回線，消防署 4回線，支署 3回線，出張所 7回線
	I P 構 内 電 話	36	消防本部 8回線，消防署 8回線，支署 9回線，出張所 11回線
	専 用 電 話	4	北海道警察 1回線，北海道警察内線 1回線，函館空港事務所 1回線，北海道総合行政情報ネットワーク 1回線
	有線ファクシミリ	16	消防指令センター 2台（聴覚障がい者火災救急受信用 1台，気象情報収集用 1台） 消防本部 3台，消防署 2台，支署 3台，出張所 6台
	災 害 情 報 案 内	1	Eメール指令装置
	庁 内 放 送 設 備	13	消防本部 2基（出力480W 1基，120W 1基） 消防署・支署・出張所 11基（出力30W 1基，60W 6基，120W 3基，170W 1基）
無	基 地 局	2	消防本部，南茅部支署
	中 継 局	5	汐首，恵山，銚子，古部，岩戸
	移 動 局	350	陸上移動局 (卓上型 9機，車載型 104機，可搬型 4機，携帯型 83機，署活動系型 150機)
	デジタル簡易無線局 移動型	325	携帯型 325機
	防 災 無 線	11	地域防災無線～半固定型 3基（消防本部 1基・消防署 2基），携帯型 3機（消防本部 1機・支署 2機） 防災行政無線～遠隔装置 5基（消防本部 4基，支署 1基）

函館市消防本部 消防指令センターシステム系統図



消 火 活 動

区 分		年 別	令和5年	令和6年	令和7年
火災件数 (件)	総数		57	61	51
	建物火災		30	49	27
焼損床面積 (㎡)	建物火災		1,344	1,857	2,881
	建物火災1件当たり		44.8	37.9	106.7
出動車両 (台)	総数		485	633	444
	火災1件当たり		8.5	10.4	8.7
出動人員 (名)	消防職員		1,485	2,115	1,430
	消防団員		329	144	169
	火災1件当たりの消防職・団員		31.8	37.0	31.4
放水台数 (台)	総数		97	148	85
	火災1件当たり		1.7	2.4	1.7
放水口数 (口)	総数		106	152	96
	火災1件当たり		1.9	2.5	1.9
使用ホース (本)	総数		549	897	579
	火災1件当たり		9.6	14.7	11.4
放水量 (L)	総数		775,350	1,449,800	1,710,900
	建物火災		741,800	1,414,500	1,684,300
	建物火災1件当たり		24,726.7	28,867.3	62,381.5

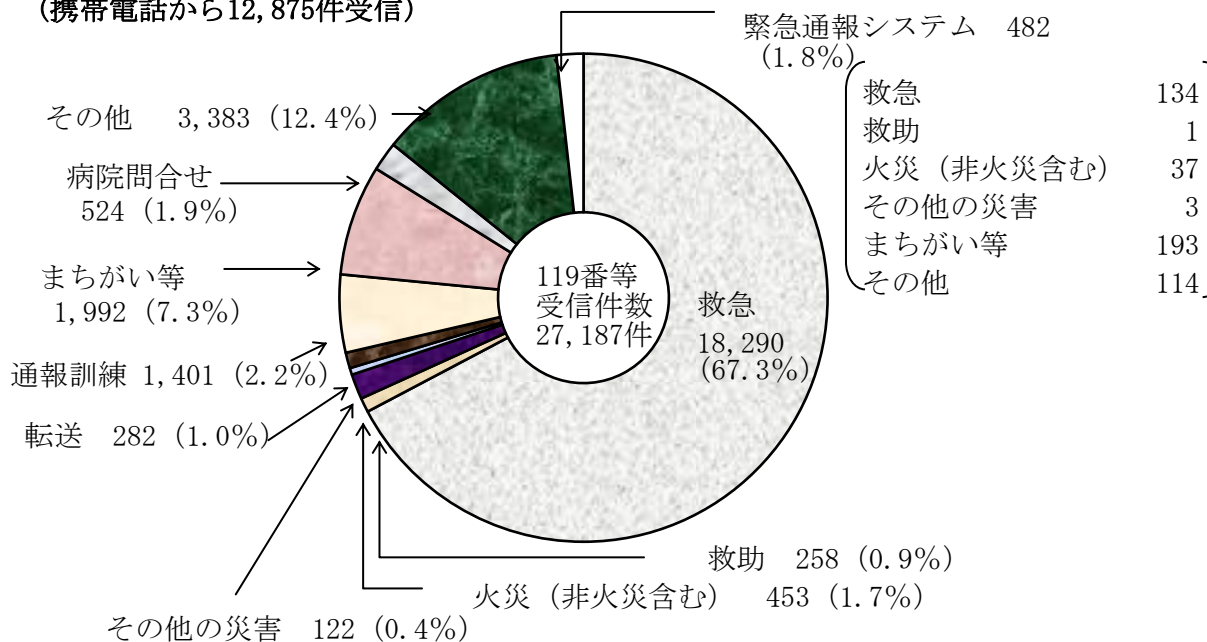
救 助 活 動

年 別	令和5年			令和6年			令和7年		
区 別 事故種別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災	4	4	4	6	5	4	5	5	4
交 通 事 故 (水 難 出 動)	27 (0)	16 (0)	17 (0)	22 (1)	12 (1)	14 (0)	31 (3)	23 (2)	28 (2)
水 難 事 故	8	7	7	9	8	8	9	5	5
自 然 災 害 事 故	0	0	0	0	0	0	1	1	1
機 械 に よ る 事 故	0	0	0	2	0	0	0	0	0
建 物 等 に よ る 事 故	140	104	69	135	100	54	157	126	78
ガ ス お よ び 酸 欠 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
破 裂 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 (水 難 出 動)	84 (1)	38 (0)	13 (0)	64 (1)	28 (0)	15 (0)	59 (4)	31 (3)	10 (0)
総 数	263	169	110	238	153	95	262	191	126

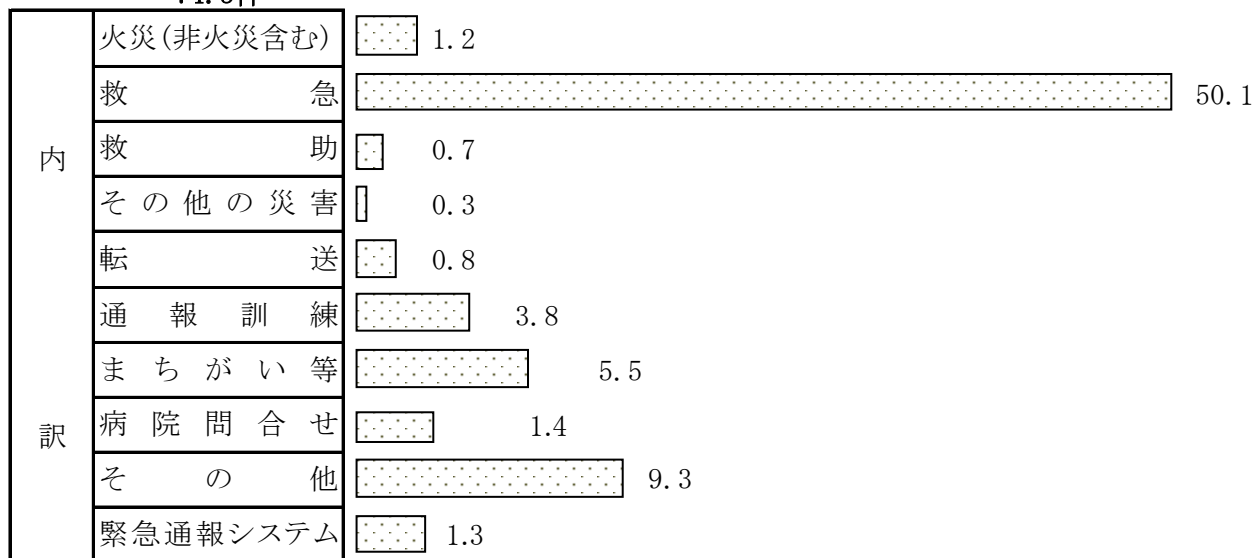
※ 交通事故およびその他における水難出動とは、水難事故（水泳中の溺者または水中転落等による事故）以外の出動。

119 番等の受信状況

(携帯電話から12,875件受信)



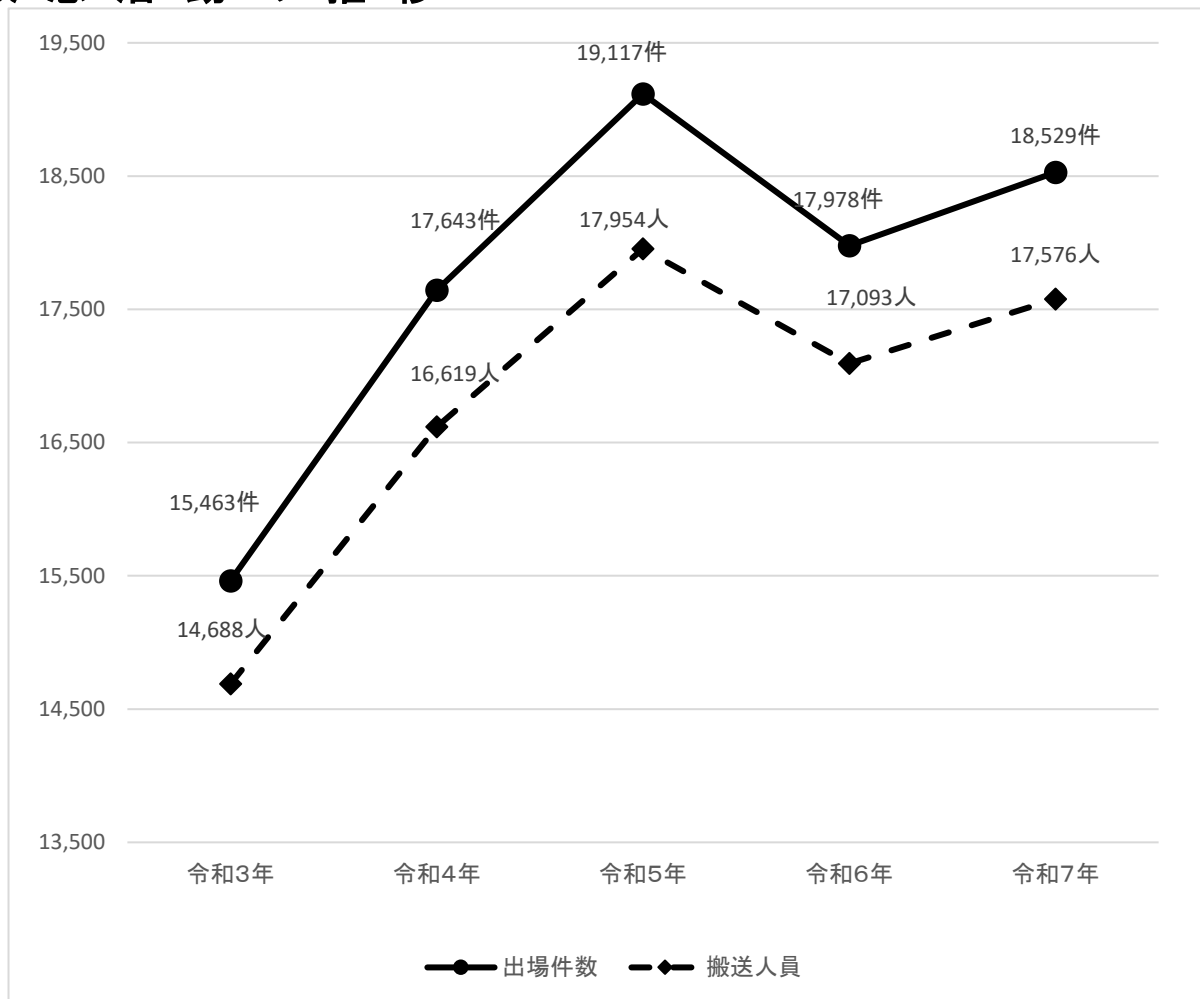
一日平均の受信件数
74.5件



救急活動

出場件数	傷病者搬送件数	医師等搬送件数	不搬送件数	傷病者搬送人員
18,529件	17,522件	0件	1,007件	17,576人

救急活動の推移



		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
1日平均	出場件数	42.4件	48.3件	52.4件	49.1件	50.8件
	搬送人員	40.2人	45.5人	49.2人	46.7人	48.2人

事故別救急状況

区分	事故別 計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
出場件数	18,529	41	7	11	468	60	85	2,621	52	148	12,946	1,954	0	0	136
傷病者搬送件数	17,522	9	7	4	430	59	85	2,535	43	114	12,289	1,945	0	0	2
傷病者搬送人員	17,576	10	7	4	462	59	85	2,542	44	114	12,302	1,945	0	0	2

月別出場状況

区分	事故別 計 (件)	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
1 月	1,879	4	0	0	33	2	0	306	3	9	1,283	225			14
2 //	1,379	6	0	0	24	3	3	202	2	12	968	152			7
3 //	1,395	2	0	0	29	2	2	167	3	8	1,033	142			7
4 //	1,396	2	0	0	33	5	6	212	2	13	956	153			14
5 //	1,340	2	0	2	25	3	5	181	3	9	945	155			10
6 //	1,480	4	0	0	43	7	12	207	4	18	1,021	151			13
7 //	1,628	5	0	1	53	5	13	199	2	18	1,161	164			7
8 //	1,614	3	0	3	50	9	18	242	6	14	1,103	159			7
9 //	1,533	1	0	2	50	5	6	215	8	10	1,052	169			15
10 //	1,532	2	0	1	40	7	13	247	6	19	1,022	160			15
11 //	1,578	7	1	1	40	3	3	199	3	11	1,142	158			10
12 //	1,775	3	6	1	48	9	4	244	10	7	1,260	166			17
総 数	18,529	41	7	11	468	60	85	2,621	52	148	12,946	1,954	0	0	136

時間別出場状況

区分	事故別 計 (件)	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
0～2時	875	6	2	2	13	0	0	115	6	8	680	32			11
2～4 "	708	0	0	0	7	0	0	76	9	4	590	14			8
4～6 "	784	4	0	0	7	2	0	105	2	6	637	15			6
6～8 "	1,274	1	1	1	20	2	0	192	6	8	1,008	24			11
8～10 "	2,208	3	0	0	59	9	0	365	5	21	1,561	174			11
10～12 "	2,464	1	0	2	58	11	14	341	2	18	1,549	452			16
12～14 "	2,200	7	0	2	64	8	18	303	4	13	1,376	391			14
14～16 "	1,942	10	0	1	76	17	12	241	4	17	1,269	278			17
16～18 "	2,004	4	0	3	85	7	15	322	5	19	1,274	261			9
18～20 "	1,699	1	0	0	45	4	17	241	3	10	1,272	97			9
20～22 "	1,318	2	0	0	21	0	1	190	6	16	962	109			11
22～24 "	1,053	2	4	0	13	0	8	130	0	8	768	107			13
総 数	18,529	41	7	11	468	60	85	2,621	52	148	12,946	1,954	0	0	136

曜日別出場状況

区分	事故別 計 (件)	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
日曜日	2,611	11	1	2	62	3	25	397	16	16	1,916	144			18
月 "	2,775	9	4	1	76	10	6	358	7	27	1,925	331			21
火 "	2,585	8	2	2	68	6	9	361	5	16	1,751	332			25
水 "	2,777	7		3	80	12	14	387	7	19	1,916	321			11
木 "	2,633	1		1	74	10	3	367	4	23	1,809	320			21
金 "	2,556	3		1	56	10	8	344	6	19	1,807	285			17
土 "	2,592	2		1	52	9	20	407	7	28	1,822	221			23
総数	18,529	41	7	11	468	60	85	2,621	52	148	12,946	1,954	0	0	136

病院別搬送状況

病院別	事故別 計 (人員)	交 通	一 般 負 傷	急 病	そ の 他
救急告示病院	16,812	436	2,462	11,689	2,225
救急告示外病院・医院	740	26	80	604	30
その他	24			9	15
総計	17,576	462	2,542	12,302	2,270

年齢別搬送人員

年齢区分 人員	生後28日以内	生後29日以上 7歳未満	7歳以上 18歳未満	18歳以上 65歳未満	65歳以上
17,576	42	443	472	4,717	11,902

救急告示病院

市立函館病院 高橋病院 函館おおむら整形外科病院 北海道社会事業協会函館病院 函館赤十字病院
 函館中央病院 函館五稜郭病院 国立病院機構函館医療センター 富田病院 函館渡辺病院 函館市医師会病院
 函館新都市病院 函館脳神経外科病院 共愛会病院 市立函館恵山病院 市立函館南茅部病院
 亀田病院 西堀病院 道南勤医協函館稜北病院

救急隊発足以降の救急活動状況

区分		出場件数	搬送件数	搬送人員	1日平均 出場件数
年別					
昭和	39年	355	249	270	1.7
"	40"	792	581	618	2.2
"	41"	1,058	810	852	2.9
"	42"	1,313	1,024	1,089	3.6
"	43"	1,620	1,291	1,408	4.4
"	44"	1,797	1,397	1,485	4.9
"	45"	2,009	1,515	1,619	5.5
"	46"	2,346	1,870	2,013	6.4
"	47"	2,895	2,409	2,590	7.9
"	48"	3,382	2,855	3,007	9.3
"	49"	3,453	2,952	3,076	9.5
"	50"	3,720	3,260	3,417	10.2
"	51"	4,029	3,536	3,666	11.0
"	52"	4,696	4,182	4,380	12.9
"	53"	4,868	4,381	4,561	13.3
"	54"	5,054	4,614	4,810	13.8
"	55"	5,527	5,149	5,345	15.1
"	56"	5,721	5,346	5,539	15.7
"	57"	5,973	5,704	5,988	16.4
"	58"	6,217	5,913	6,158	17.0
"	59"	6,384	6,021	6,246	17.4
"	60"	6,812	6,496	6,770	18.7
"	61"	6,658	6,321	6,575	18.2
"	62"	6,744	6,402	6,669	18.5
"	63"	6,995	6,631	6,939	19.1
平成	元年	7,272	6,851	7,198	19.9
"	2"	7,469	7,021	7,334	20.5
"	3"	7,457	7,002	7,316	20.4
"	4"	7,457	6,957	7,211	20.4
"	5"	7,974	7,384	7,646	21.8
"	6"	8,289	7,647	7,900	22.7
"	7"	8,370	7,683	7,956	22.9
"	8"	8,842	8,296	8,567	24.2
"	9"	9,103	8,458	8,723	24.9
"	10"	9,491	8,776	9,082	26.0
"	11"	10,029	9,347	9,633	27.5
"	12"	10,326	9,682	9,910	28.2
"	13"	10,735	9,954	10,189	29.4
"	14"	11,327	10,561	10,837	31.0
"	15"	11,933	11,075	11,268	32.7
"	16"	12,317	11,422	11,615	33.7
"	17"	13,494	12,528	12,724	37.0
"	18"	13,481	12,528	12,705	36.9
"	19"	13,323	12,395	12,542	36.5
"	20"	12,433	11,056	11,624	34.0
"	21"	13,057	12,044	12,141	35.8
"	22"	14,075	13,035	13,160	38.6
"	23"	14,359	13,273	13,396	39.3
"	24"	14,151	13,161	13,262	38.7
"	25"	14,281	13,363	13,450	39.1
"	26"	14,563	13,647	13,740	39.9
"	27"	14,651	13,739	13,812	40.1
"	28"	15,192	14,307	14,373	41.5
"	29"	15,497	14,540	14,637	42.5
"	30"	16,174	15,183	15,241	44.3
令和	元年	16,433	15,550	15,607	45.0
"	2"	14,404	13,572	13,613	39.4
"	3"	15,463	14,644	14,688	42.4
"	4"	17,643	16,562	16,619	48.3
"	5"	19,117	17,900	17,954	52.4
"	6"	17,978	17,036	17,093	49.1
"	7"	18,529	17,522	17,576	50.8

応急手当普及啓発活動状況

応急手当指導員講習

区 分	講 習 回 数	認 定 証 交 付 者 数
令和7年	2回	12人
平成6年以降	95回	719人

応急手当普及員講習

区 分	講 習 回 数	認 定 証 交 付 者 数
令和7年	5回	13人
平成6年以降	29回	284人

普通救命講習

区 分	講 習 回 数	修 了 証 交 付 者 数
令和7年	71回	814人
平成6年以降	1,898回	34,180人

普通救命講習 (普及員)

区 分	講 習 回 数	修 了 証 交 付 者 数
令和7年	26回	354人
平成6年以降	252回	3,980人

上級救命講習

区 分	講 習 回 数	修 了 証 交 付 者 数
令和7年	1回	5人
平成6年以降	43回	321人

救命入門コース

区 分	講 習 回 数	参 加 証 交 付 者 数
令和7年	0回	0人
平成24年以降	8回	224人

※平成24年から実施

その他の講習

区 分	講 習 回 数	参 加 者 数
令和7年	80回	1,732人
平成6年以降	1,692回	56,621人

火災統計

火災件数	51件	(建物27件・建物以外24件)
焼損床面積	2,881 m ²	
損害額	101,816 千円	
死者	5名	
負傷者	8名	
出火率(人口1万人当たりの出火件数)	2.2件	
建物火災1件当たりの焼損床面積	106.7 m ²	
火災1件当たりの損害額	1,996 千円	

※出火率＝火災件数÷令和6年(2024年)1月1日現在の住民基本台帳による人口×10,000

月別火災等出動状況

区分 月	火災			非火災			計	り災棟				り災世帯			り災人員	焼損床面積(m ²)	損害額(千円)	死傷者	
	建物	建物以外	小計	警戒	悪戯・誤報	小計		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損				死者	負傷者
1	3	1	4	33	1	34	38		1	2	1	3	2	4	11	45	3,229	2	2
2	4		4	19	1	20	24	1		2	3		1	1	3	38	1,244	1	2
3	3		3	21		21	24	1	1		3		1	1	3	322	9,045		
4	1	1	2	29		29	31		1			1			1	82	1,824	1	
5	3	3	6	20		20	26				3			1	2		3		1
6	2	5	7	24		24	31	1			1			1	2	18	1,109		1
7	3	4	7	37		37	44			2	1					1	195	1	1
8	3	1	4	41		41	45			1	2			3	5		15		1
9		2	2	39		39	41										150		
10	1	2	3	26		26	29		1							1837	48,709		
11	2	4	6	33		33	39	1			1			1	2	6	1,847		
12	2	1	3	45	1	46	49	2			1					532	34,446		
総数	27	24	51	367	3	370	421	6	4	7	16	4	4	12	29	2,881	101,816	5	8

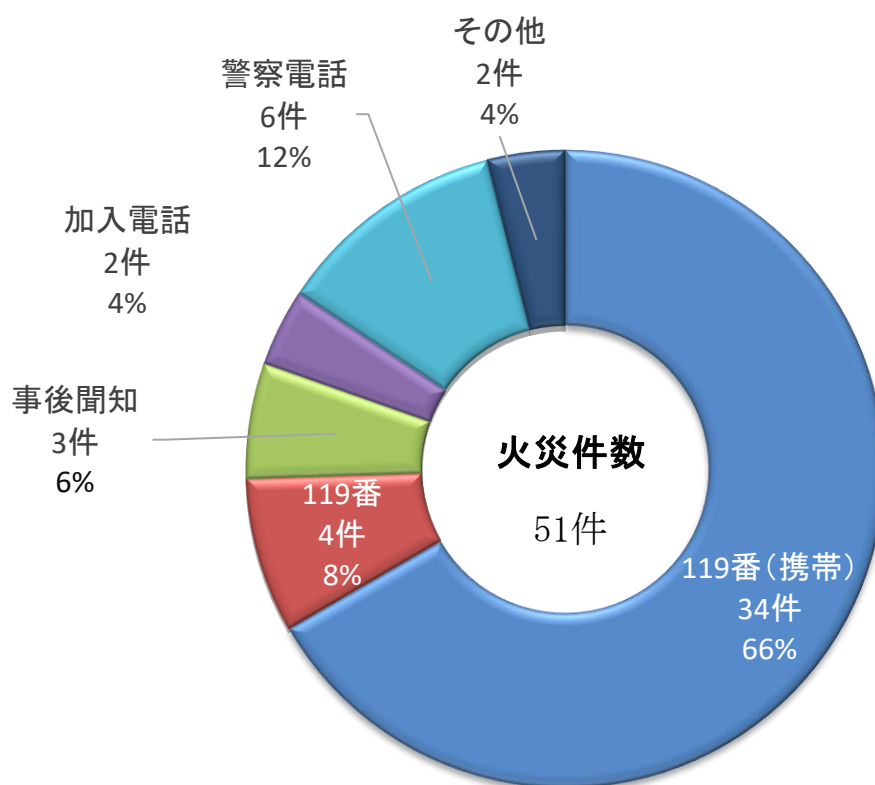
署所別火災等調

区分 署所別	件数				計	り災棟				り災世帯			り 災 人 員	焼損 床面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		
	火災		非火災			全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損				死者	負傷者	
	建物	建物以外	警戒	悪戯・誤報														
北 消 防 署	本署	1	2	30	1	34			1			1	2		730			
	亀田本町支署	2	3	41		46			1	1		1	1	3	23	1,028	1	2
	末広出張所	1	1	33		35				1			1	1		132	1	
	大縄出張所	7	1	43		51			1	7			3	6	1	153		3
	桔梗出張所	3	3	30		36	1			2					6	252		
	その他領空・領海																	
	計	14	10	177	1	202	1		2	12		1	6	12	30	2,295	2	5
東 消 防 署	本署	2	2	52	1	57			1	1		1	1		555			
	的場支署	2	4	56		62	2	1			1		1	1	614	36,027	1	
	南茅部支署	2	2	6		10	1		1	2					15	1,531		
	本通出張所	6	6	65	1	78	2	2	3	1	3	3	5	15	385	12,699	2	3
	小安出張所			5		5												
	日ノ浜出張所	1		6		7		1							1,837	48,709		
	その他領空・領海																	
計	13	14	190	2	219	5	4	5	4	4	3	6	17	2,851	99,521	3	3	
総数	27	24	367	3	421	6	4	7	16	4	4	12	29	2,881	101,816	5	8	

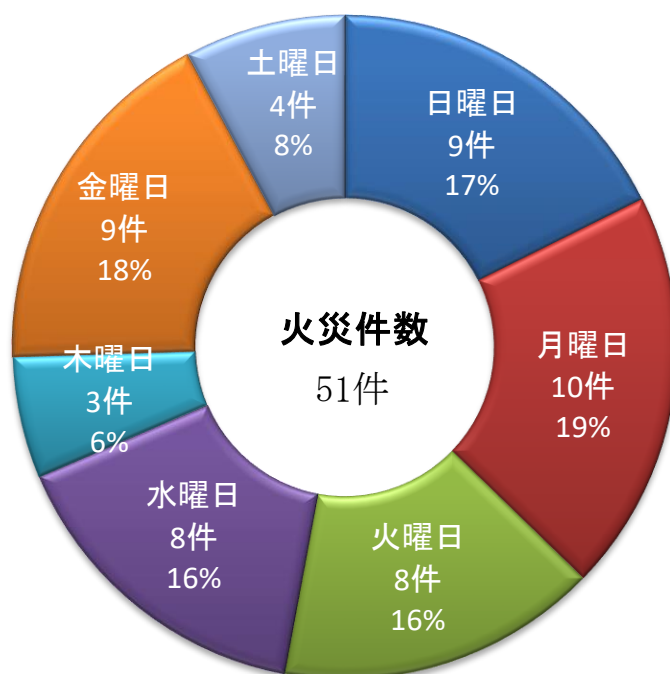
時間別火災状況

時 間	火災件数			経過による原因				焼損床面積 (㎡)	損 害 額 (千 円)	死 傷 者	
	建 物	建 物 以 外	計	放 疑 い を 含 む 火	火 遊 び	不 明	左 記 以 外			死 者	負 傷 者
0時台	1		1	1				23	658	1	2
1時台	1	1	2			1	1	322	9,241		
2時台											
3時台											
4時台	1	1	2	1		1		1,837	48,854		
5時台	1		1				1	15	557		
6時台	1		1	1				18	308		
7時台		1	1			1			710		
8時台	1	1	2	1			1		44		
9時台		2	2				2		820		
10時台		3	3	1			2		130	1	
11時台	2	1	3				3		2		1
12時台	1	1	2			1	1	25	2,177		1
13時台	3	3	6	1			5	26	1,597	1	1
14時台	5	1	6			1	5	532	34,243		1
15時台	2	2	4				4		223		
16時台	3		3				3		30		1
17時台	3		3	1			2		26		1
18時台	1	2	3	1			2	1	222	1	
19時台		1	1	1							
20時台		1	1				1				
21時台		2	2	1			1		150		
22時台											
23時台	1	1	2	1		1		82	1,824	1	
総 数	27	24	51	11		6	34	2,881	101,816	5	8

覚知別火災状況

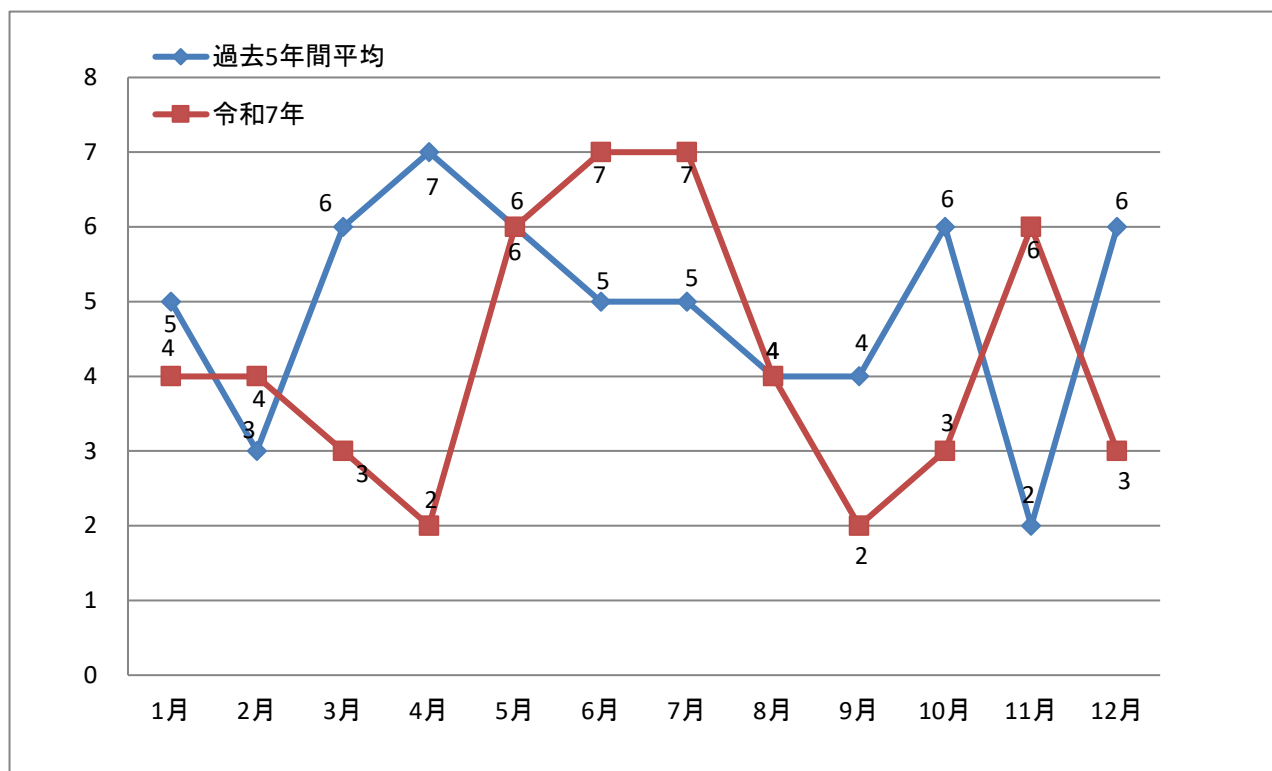


曜日別火災状況

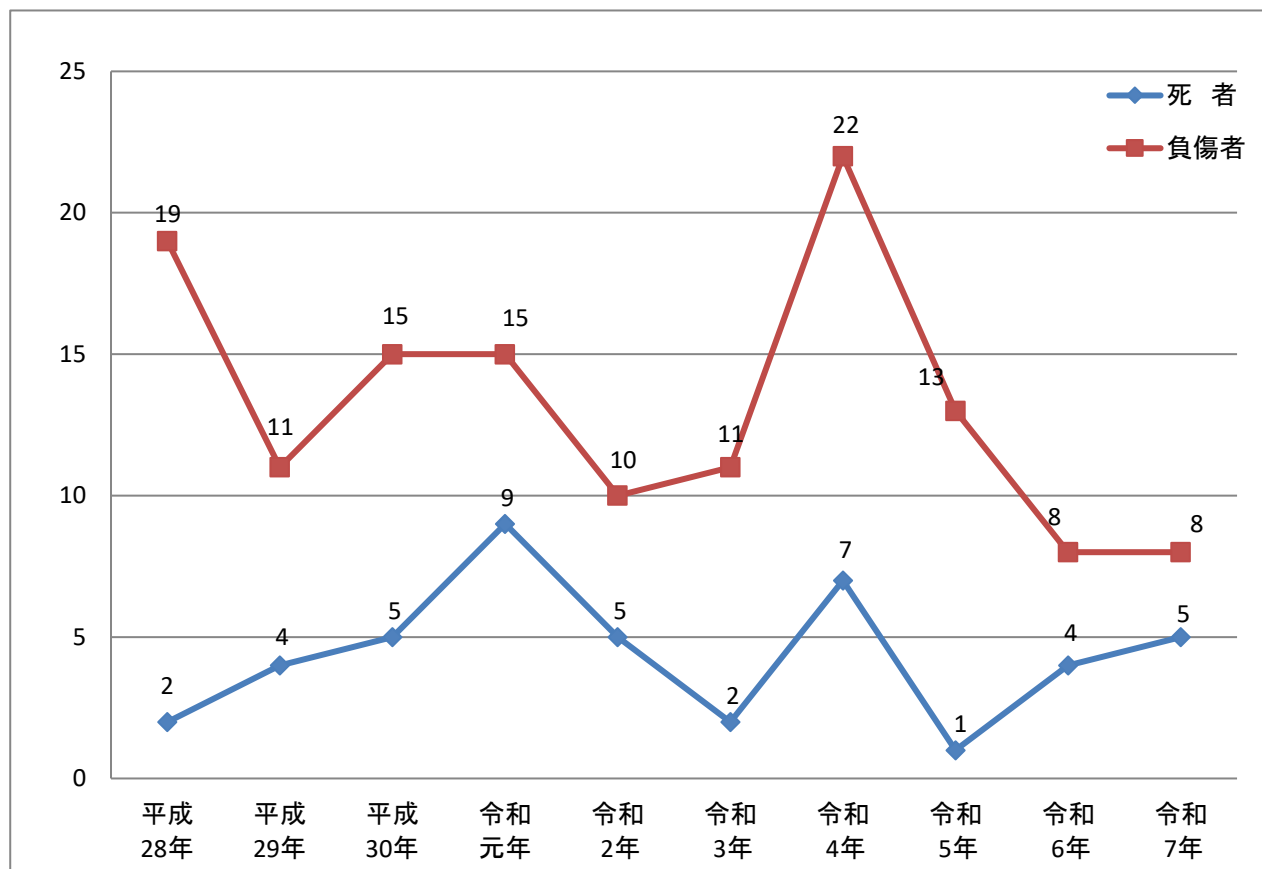


※ 構成比は少数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

月別火災件数



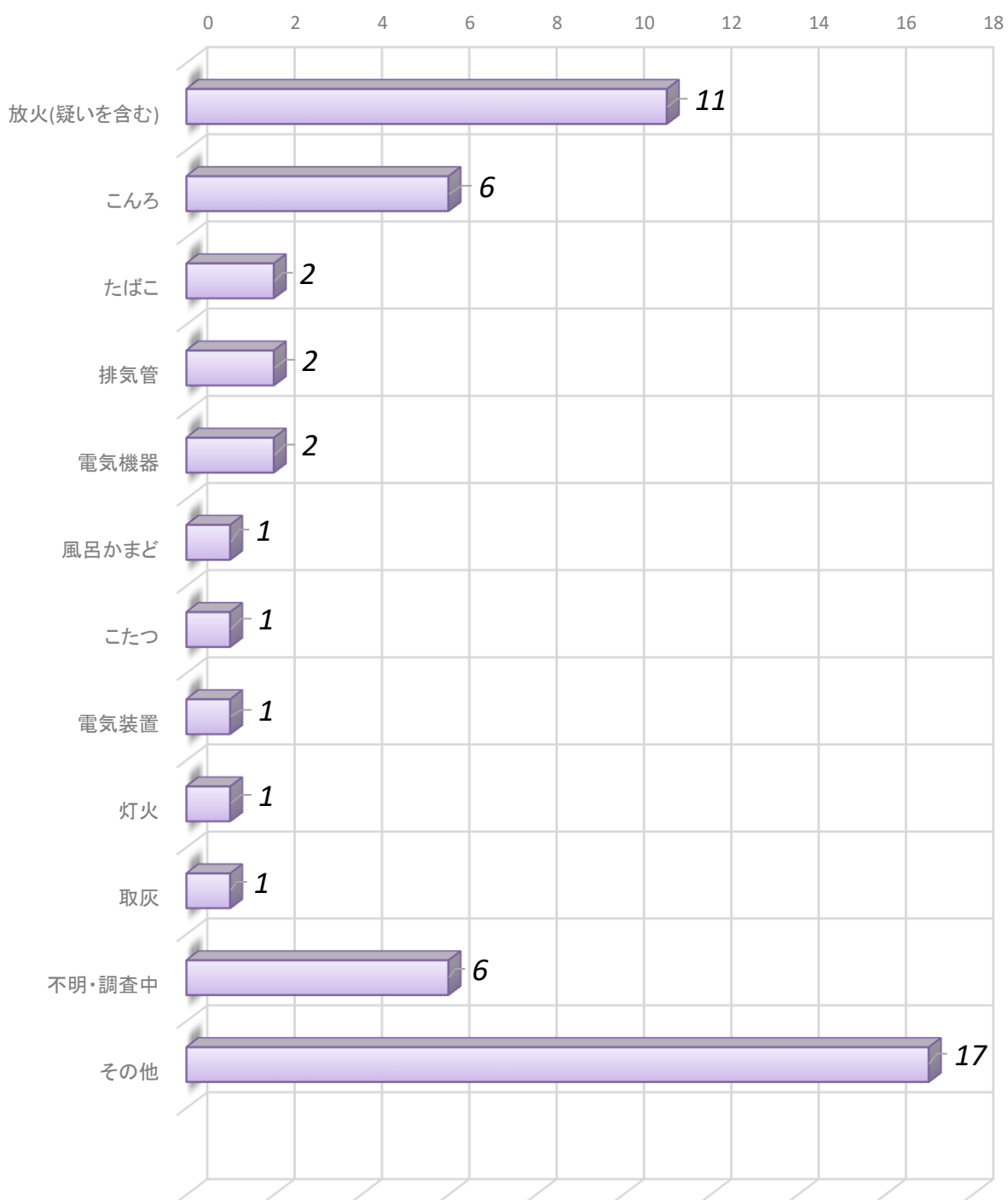
火災による死傷者調（10年間）



火災による死者の実態

区 分		年 別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
総 数			2	7	1	4	5	
性 別	男			5		3	4	
	女		2	2	1	1	1	
年 齢 別	0歳～10歳							
	11歳～20歳							
	21歳～30歳							
	31歳～40歳				1			
	41歳～50歳			2		1	1	
	51歳～60歳		1					
	61歳～64歳			1		1		
	65歳～70歳			2			2	
経 過 別	71歳以上		1	2		2	2	
	自殺・自殺の巻添者		1	1			3	
	逃げ遅れ			3		3	2	
	出火後再進入					1		
	着衣着火							
	不明		1	3	1			
	用 途 別	専用住宅		1	4		3	2
		共同住宅		1	2		1	1
併用住宅				1	1			
車 両							1	
そ の 他							1	

原因別火災件数



総計 51件

最近3カ年の主な火災原因

令和5年		令和6年		令和7年	
原因別	件数	原因別	件数	原因別	件数
たばこ	6 (10.5%)	たばこ	7 (11.5%)	放火 (疑いを含む)	11 (21.6%)
こんろ	5 (8.8%)	こんろ	7 (11.5%)	こんろ	6 (11.8%)
放火 (疑いを含む)	4 (7.0%)	ストーブ	5 (8.2%)	たばこ	2 (3.9%)
ストーブ	4 (7.0%)	放火 (疑いを含む)	4 (6.6%)	排気管	2 (3.9%)
排気管	3 (5.3%)	配線器具	4 (6.6%)	電気機器	2 (3.9%)
マッチ・ライター	3 (5.3%)	煙突・煙道	3 (4.9%)	風呂かまど	1 (2.0%)
電気機器	2 (3.5%)	電気機器	3 (4.9%)	こたつ	1 (2.0%)
溶接機・切断機	2 (3.5%)	排気管	2 (3.3%)	電気装置	1 (2.0%)
火災件数	57	火災件数	61	火災件数	51

査察対象物別火災状況

対象物の区分 (項)		区 分	火 災	比 率	焼損床面積 (㎡)	損 害 額 (千円)
査	(1)	イ	劇場・映画館等			
		ロ	公会堂・集会場			
	(2)	イ	キャバレー・カフェ等			
		ロ	遊技場等			
		ハ	性風俗関連店舗等			
		ニ	カラオケボックス等			
	(3)	イ	料理店等			
		ロ	飲食店			
	(4)		百貨店・店舗等			
	(5)	イ	旅館・ホテル等	2	3.9%	1
ロ		下宿・共同住宅等	3	5.9%	48	2,355
察	(6)	イ	病院・診療所等			
		ロ	老人保健施設・有料老人ホーム等			
	ハ	老人デイサービス・保育所等				
	ニ	幼稚園・特別支援学校				
対	(7)		小・中学校			
			高等学校			
			大学			
			各種学校等			
(8)		図書館・博物館等				
(9)	イ	蒸気・熱気浴場等				
	ロ	上記以外の公衆浴場				
(10)		車両の停車場等				
(11)		神社・寺院・教会等				
象	(12)	イ	工場・作業場			
		ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ			
	(13)	イ	自動車車庫・駐車場			
		ロ	格納庫			
(14)		倉庫				
(15)		その他の事業場	1	2.0%		
(16)	イ	複合用途防火対象物(特定)	2	3.9%	532	34,228
	ロ	複合用途防火対象物(非特定)				
物	(17)		文化財			
	(19)		林野			
	(20)		船舶			
			車両			
計			8	15.7%	581	36,747
その他		住宅	10	19.6%	102	3,310
		その他の建物	9	17.6%	2,198	58,774
		屋外の物件	11	21.6%		5
		船舶				
		車両	13	25.5%		2,980
		林野				
	計			43	84.3%	2,300
総 数			51	100%	2,881	101,816

自治体消防発足以降の火災状況

年別	区分	火災件数	建物火災 件 数	焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)	建物火災1件当 りの焼損床面積 (㎡)	死傷者	
							死 者	負傷者
昭和 23 年		71	66	11,748	47,819	178.0	1	7
〃 24 〃		68	64	4,758	15,052	74.3	0	2
〃 25 〃		96	85	4,938	24,878	58.1	5	5
〃 26 〃		80	69	2,343	17,731	34.0	0	1
〃 27 〃		97	87	6,162	35,629	70.8	8	14
〃 28 〃		91	79	2,609	22,503	33.0	4	4
〃 29 〃		186	140	7,329	69,907	52.4	0	9
〃 30 〃		131	109	3,291	22,803	30.2	10	16
〃 31 〃		161	116	3,287	45,634	28.3	6	10
〃 32 〃		115	96	1,576	24,024	16.4	2	6
〃 33 〃		132	97	4,814	54,354	49.6	5	34
〃 34 〃		113	89	2,847	25,685	32.0	2	13
〃 35 〃		91	64	3,276	33,996	51.2	9	21
〃 36 〃		108	93	4,164	42,318	44.8	5	8
〃 37 〃		74	64	1,983	14,833	31.0	1	12
〃 38 〃		68	57	2,228	11,229	39.1	3	10
〃 39 〃		74	63	2,283	21,976	36.2	7	11
〃 40 〃		88	65	3,455	26,969	53.2	5	10
〃 41 〃		65	54	1,784	12,674	33.0	2	21
〃 42 〃		73	58	5,700	152,364	98.3	3	11
〃 43 〃		83	69	3,551	42,522	51.5	2	32
〃 44 〃		82	67	4,803	91,744	71.7	5	28
〃 45 〃		105	77	5,329	205,322	69.2	0	21
〃 46 〃		107	78	1,754	55,162	22.5	4	10
〃 47 〃		147	101	4,560	123,691	45.1	11	37
〃 48 〃		147	110	3,154	77,407	28.7	4	24
〃 49 〃		209	153	4,214	197,338	27.5	11	43
〃 50 〃		226	152	2,869	52,189	18.9	5	23
〃 51 〃		228	127	6,357	148,146	50.1	7	25
〃 52 〃		163	120	3,610	112,588	30.1	6	26
〃 53 〃		165	106	6,203	170,890	58.5	9	29
〃 54 〃		105	76	1,624	86,859	21.4	4	16
〃 55 〃		122	89	2,147	118,220	24.1	5	13
〃 56 〃		121	88	2,179	145,300	24.8	5	27
〃 57 〃		103	70	1,911	161,446	27.3	7	18
〃 58 〃		155	106	3,793	227,247	35.8	8	24
〃 59 〃		108	78	2,641	289,274	33.9	7	12
〃 60 〃		125	93	2,552	113,688	27.4	9	32
〃 61 〃		131	91	1,992	132,037	21.9	6	18
〃 62 〃		118	71	2,417	105,326	34.0	2	18
〃 63 〃		117	83	5,240	193,804	63.1	10	12

区分 年別	火災件数	建物火災 件数	焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)	建物火災1件当 りの焼損床面積 (㎡)	死傷者	
						死者	負傷者
平成 元年	133	82	2,175	75,395	26.5	5	21
" 2 "	109	68	1,196	64,433	17.6	6	16
" 3 "	121	63	2,743	82,346	43.5	3	10
" 4 "	98	59	1,891	100,490	32.1	9	15
" 5 "	106	70	2,927	99,017	41.8	9	23
" 6 "	87	58	4,915	208,992	84.7	8	21
" 7 "	89	72	5,281	221,496	73.3	1	10
" 8 "	112	68	1,827	59,536	26.9	6	15
" 9 "	121	79	2,789	199,316	35.3	7	27
" 10 "	107	75	2,168	84,795	28.9	6	21
" 11 "	91	70	3,178	91,393	45.4	5	22
" 12 "	76	50	1,669	57,568	33.4	7	26
" 13 "	90	59	1,506	46,682	25.5	4	19
" 14 "	85	51	1,631	44,811	32.0	6	18
" 15 "	90	65	1,986	49,681	30.6	7	34
" 16 "	91	67	3,483	97,562	52.0	8	25
" 17 "	73	61	2,496	50,063	40.9	7	19
" 18 "	93	65	2,471	46,600	38.0	3	27
" 19 "	120	71	2,112	45,012	29.7	4	21
" 20 "	141	69	2,029	113,406	29.4	8	31
" 21 "	122	75	2,976	96,949	39.7	8	48
" 22 "	71	46	772	34,537	16.8	4	22
" 23 "	93	60	1,359	27,527	22.7	7	31
" 24 "	72	45	1,155	23,873	25.7	4	16
" 25 "	67	47	1,377	33,120	29.3	3	22
" 26 "	90	54	3,090	33,616	57.2	3	17
" 27 "	60	41	926	31,766	22.6	6	14
" 28 "	81	53	1,060	83,018	20.0	2	19
" 29 "	60	49	426	13,754	8.7	4	11
" 30 "	59	40	582	50,211	14.6	5	15
令和 元年	70	50	1,416	62,132	28.3	9	15
" 2 "	68	47	932	61,488	19.8	5	10
" 3 "	50	40	588	41,852	14.7	2	11
" 4 "	60	44	2,024	93,090	46.0	7	22
" 5 "	57	30	1,344	54,264	44.8	1	13
" 6 "	61	49	1,857	82,461	37.9	4	8
" 7 "	51	27	2,881	101,816	106.7	5	8

立入検査・防火訪問

区分	世帯数等	実施回数
一般家庭	137,510世帯	24,208回

区分	対象物数	立入検査回数
劇場・映画館等	10	9
公会堂・集会場	159	84
キャバレー・カフェ等		
遊技場等	17	10
性風俗関連店舗等		
カラオケボックス等	5	3
料理店等	1	1
飲食店	564	191
百貨店・店舗等	429	189
旅館・ホテル等	252	73
下宿・共同住宅等	4,093	881
病院・診療所等	199	81
老人保健施設・有料老人ホーム等	147	87
老人デイサービス・保育所等	242	91
幼稚園・特別支援学校	23	11
小・中・高・大学・各種学校等	160	63
図書館・博物館等	9	3
蒸気・熱気浴場等	2	1
上記以外の公衆浴場	19	11
車両の停車場等	4	1
神社・寺院・教会等	160	54
工場・作業場	675	235
映画スタジオ・テレビスタジオ	2	
自動車車庫・駐車場	109	46
格納庫	2	2
倉庫	628	214
その他の事業場	761	255
複合用途防火対象物(特定)	834	346
複合用途防火対象物(非特定)	504	112
文化財	13	6
危険物許可施設	809	422
合計	10,832	3,482

講習会実施状況

講習区分	講習回数		修了証交付者数		備考
	7年度	延べ回数	7年度	延べ人数	
甲種防火管理再講習会	1回	25回	59人	899人	平成17年度以降
防災管理新規講習会	1回	17回	3人	238人	平成21年度以降
防火・防災管理再講習会	1回	11回	8人	56人	平成26年度以降

※甲種防火管理新規講習会は、令和4年度から一般財団法人日本防火・防災協会が実施

建築同意調

種別 月別	新築		増築		改築		その他		計	
	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
4	9	12,234.03	1	30.37					10	12,264.40
5	14	2,637.84	4	1,034.11					18	3,671.95
6	12	6,781.40	2	4,125.66					14	10,907.06
7	12	4,509.59	2	1,026.38			1	480.00	15	6,015.97
8	8	11,323.10	2	566.39					10	11,889.49
9	10	7,643.92	2	119.62					12	7,763.54
10	10	3,729.87	1	124.56					11	3,854.43
11	12	12,723.57	3	499.08			1	1,088.98	16	14,311.63
12	7	676.12	4	127.38					11	803.50
1	6	4,119.15	2	59.50					8	4,178.65
2	12	3,093.69	1	1,982.28			2	1,528.53	15	6,604.50
3	8	2,686.90	2	164.41					10	2,851.31
総数	120	72,159.18	26	9,859.74			4	3,097.51	150	85,116.43

業態別同意調

種別	月別												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
専用住宅	3	3	2	3	4	1	3	4	4	1	7	3	38
劇場・映画館等													
公会堂・集会場													
キャバレー・カフェ等													
遊技場等													
性風俗関連店舗等													
カラオケボックス等													
料理店等													
飲食店	1	2											3
百貨店・店舗等		2	1	1									4
旅館・ホテル等	1		2		1	2		1		1			8
下宿・共同住宅等		2		1		1		2		2		1	9
病院・診療所等		1		1			1	1	1			1	6
老人保健施設・有料老人ホーム等	1		1				1				1		4
老人デイサービス・保育所等					1	1				1			3
幼稚園・特別支援学校													
小・中・高・大学・各種学校等					1								1
図書館・博物館等													
蒸気・熱気浴場等													
上記以外の公衆浴場													
車両の停車場等													
神社・寺院・教会等													
工場・作業場		1										1	2
映画スタジオ・テレビスタジオ													
自動車車庫・駐車場													
格納庫							1						1
倉庫											1		1
その他の事業場	1	1		1		1	2				2	2	10
複合用途防火対象物（特定）	1	1		1			1	1		1	2		8
複合用途防火対象物（非特定）				1		1				1		1	4
文化財													
危険物許可施設													
工作物・その他	2	5	8	6	3	3	4	7	6	1	2	1	48
総数	10	18	14	15	10	12	11	16	11	8	15	10	150

防火対象物業態別調

令和7年(2025年)12月31日現在

種別	管区別		北消防署					東消防署					東署計	総計		
	本部 指導課	本部計	警備	亀本	末広	大縄	桔梗	北署計	警備	的場	南茅部	本通			小安	日ノ浜
(1)項	イ	劇場・映画館等	1	1			1		1	1	4				5	6
	ロ	公会堂・集会場					1		1	2	6				8	10
(2)項	イ	キャバレー・カフェ等														
	ロ	遊技場等	1					1	5	2	2	1	2		7	12
	ハ	性風俗関連店舗等	1	1				1	9	2	2	1	2		7	17
	ニ	カラオケボックス等														
(3)項	イ	料理店等				1		1								1
	ロ	飲食店				1		1				2			4	5
(4)項	イ	百貨店・店舗等	1	1												
	ロ		5	5								2			4	5
(5)項	イ	旅館・ホテル等	81	81		6	2		8	1	3	1	2	1	1	9
	ロ	下宿・共同住宅等	102	101		65	34		99	12	10	3	11	14	2	52
(6)項	イ	病院・診療所等	5	5						2	8	1	13		1	25
	ロ	老人保健施設、有料老人ホーム等	12	12						17	39	2	38	1	2	99
	ハ	老人デイサービス・保育所等	1	1						6	11	6	12	3	3	77
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	2						7	12	7	12	22	60	147
(7)項	イ	小・中・高・大学・各種学校等	4	4						9	8	5	5	7	34	88
	ロ		26	22						11	16	7	5	13	52	160
(8)項	イ	図書館・博物館等									4	1			5	9
	ロ										4	1			5	9
(9)項	イ	蒸気・熱気浴場等								1					2	2
	ロ	上記以外の公衆浴場								1	2	1	1	4	9	16
(10)項	イ	車両の停車場等								1					1	4
	ロ									2					3	7
(11)項	イ	工場・作業場	1	1						3	4	1		1	13	33
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	12	12						89	144	58	51	124	466	675
(12)項	イ	自動車庫庫・駐車場	14	14												
	ロ	格納庫														
(13)項	イ	倉庫														
	ロ															
(14)項	イ	その他の事業場	2	2												
	ロ		76	76												
(15)項	イ	複合用途防火対象物(特定)	19	18												
	ロ	複合用途防火対象物(非特定)	17	15												
(16)項	イ	文化財														
	ロ															
(17)項	イ	総数	118	118												
	ロ		285	285												
			209	251	182	235	188	1,065	230	483	39	325	33	29	1,139	2,320
			1,194	1,532	711	925	1,028	5,390	815	1,698	148	1,488	112	94	4,355	10,023

※上段は防火管理が必要な対象物(敷地単位)、下段は消防用設備等の設置・管理が必要な対象物(棟単位)

用途別中高層建築物調（4階以上）

令和7年（2025年）12月31日現在

		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	合計	
1項	イ	劇場・映画館等	1	1	1													3	
	ロ	公会堂・集会場	2	1														3	
2項	イ	キャバレー・カフェ等																	
	ロ	遊技場等			1													1	
	ハ	性風俗関連店舗等																	
	ニ	カラオケボックス等		1														1	
3項	イ	料理店等																	
	ロ	飲食店	7	10				1										18	
4項		百貨店・店舗等	3	1	1	1		1										7	
5項	イ	旅館・ホテル等	21	9	5	6	6	2	9	3	5	6	3	1			1	77	
	ロ	下宿・共同住宅等	548	150	35	35	31	13	27	20	1	2	5	3			3	873	
6項	イ	病院・診療所等	12	6	6	3	1											28	
	ロ	老人保健施設 有料老人ホーム等	9	5	2													16	
	ハ	老人デイサービス 保育園等	8	2		4												14	
	ニ	幼稚園 特別支援学校	1															1	
7項		小中高大学	18	4	2	1		1										26	
		各種学校																	
8項		図書館・博物館等	1															1	
9項	イ	蒸気・熱気浴場等																	
	ロ	上記以外の公衆浴場																	
10項		車両の停車場等																	
11項		神社・寺院・教会等	1															1	
12項	イ	工場・作業場	10	3		1												14	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13項	イ	自動車車庫・駐車場	2	1		1												4	
	ロ	格納庫																	
14項		倉庫	3	1	1													5	
15項		その他の事業場	49	23	10	11	7	5	2									107	
16項	イ	複合用途防火対象物（特定）	62	30	19	16	10	5	3	1		4	2	1	1			155	
	ロ	複合用途防火対象物（非特定）	34	14	8	2	4	2										64	
一般																			
合計			792	262	91	81	59	30	41	24	6	12	10	5	1		4	1	1,419

少年消防クラブ結成状況

区分 学校名	ク ラ ブ 員 数										担 当 教 員	備 考
	小学 1年	〃 2年	〃 3年	〃 4年	〃 5年	〃 6年	中学 1年	〃 2年	〃 3年	計		
北星小学校	7	13	8	8	14	11				61	1	昭和26年3月21日結成 (昭和63年4月巴小と若松小統合)
鱒川小中学校	2	1	5	3	5	4	3	5	6	34	1	昭和47年11月10日結成
総 数	9	14	13	11	19	15	3	5	6	95	2	

婦人防火クラブ結成状況

名 称	ク ラ ブ 員 数	備 考
本町婦人防火クラブ	8	昭和61年10月20日結成
桔梗婦人防火クラブ	8	昭和61年10月20日結成
総 数	16	

火災予防運動実施状況

区 分	期 間	行 事 の 概 要
春 火 災 予 防 運 動	4月20日 ～ 4月30日	1 広報活動 市内一円 2 自衛消防訓練, 映写会, 防火講話
秋 火 災 予 防 運 動	10月15日 ～ 10月31日	1 広報活動 市内一円 2 自衛消防訓練, 映写会, 防火講話
歳 末 火 災 特 別 警 戒	12月1日 ～ 12月31日	1 広報活動 市内一円 2 巡ら警戒 市内一円 3 飲食店, デパート, 物品販売店舗等

危険物安全週間実施状況

期 間	行 事 の 概 要
6月8日 ～ 6月14日	1 危険物製造所等の立入検査

自衛消防訓練立会い件数

		自衛消防訓練（防火）		自衛消防訓練（防災）		計	
		件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
(1)	イ 劇場等	2	34			2	34
	ロ 公会堂等	56	419			56	419
(2)	イ キャバレー等						
	ロ 遊技場等	1	3			1	3
	ハ 性風俗店等						
	ニ 個室ビデオ店等	1	1			1	1
(3)	イ 待合等						
	ロ 飲食店	26	110			26	110
(4)	物品販売店舗等	22	157			22	157
(5)	イ 旅館等	46	451	3	45	49	496
	ロ 共同住宅等	12	345			12	345
(6)	イ 病院・診療所	19	665			19	665
	ロ 老人児童福祉施設①	74	2,271			74	2,271
	ハ 老人児童福祉施設②	86	6,568			86	6,568
	ニ 幼稚園・特別支援学校	18	1,596			18	1,596
(7)	小中高学校等	66	17,884			66	17,884
(8)	図書館等	2	38			2	38
(9)	イ 蒸気浴場等						
	ロ イ以外のもの	4	10			4	10
(10)	停車場等	1	25			1	25
(11)	神社等	22	198			22	198
(12)	イ 工場等	12	520			12	520
	ロ テレビスタジオ						
(13)	イ 車庫等						
	ロ 格納庫						
(14)	倉庫	5	115			5	115
(15)	前各号以外	24	574			24	574
(16)	イ 複合（特定）③	88	1,642	1	20	89	1,662
	ロ 複合（非特定）④	14	782			14	782
(17)	文化財等	2	35			2	35
合	計	603	34,443	4	65	607	34,508

防火研修会等派遣実績

内容	件数	参加人員
防火講話	14	742
映写会	5	427
消防車にふれる会	67	5,297
写生会	2	259
施設見学	35	827
その他	11	445

毎月21日「防火の日」活動状況

内容	件数	参加人員
自衛消防訓練立会い	30	1,049
防災研修会等	5	389

※① 児童福祉施設・老人福祉施設・障害者支援施設などのうち要介護状態や障がいの程度が重い者などを入所させる施設

※② 児童福祉施設・老人福祉施設・障害者支援施設などのうち、※①以外の施設

※③ 複合用途防火対象物のうち、一部が(1)～(4)、(5)イ、(6)または(9)イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの

※④ ※③に掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物

消防協力団体活動状況（年間実施行事）

函館消防安全協会

379 会員

平成24年1月24日、防火管理に万全を期すとともに、自衛消防組織を強化するなど事業施設の安全確保はもとより、広く火災予防思想の普及啓発に寄与してきた「函館防火協会」、危険物施設の災害根絶を期し、地域防災の推進に寄与してきた「函館危険物安全協会」、防火対象物に対する消防用設備等の適正な設置・維持管理を通じて、火災予防の推進に寄与してきた「函館消防設備協会」、そして防災製品の普及啓発を通じて火災予防の推進に寄与してきた「函館防災推進協会」の消防外郭4協会が、効率的な活動を展開する趣旨のもと発展的に統合し「函館消防安全協会」が設立されました。

会報の発行	会報第14号
図書等購入・斡旋	防火ポスター等の購入、配付 危険物関係標識・定期点検表の斡旋
研修事業	事業所新規採用者を対象とした防火・防災研修会の実施 危険物取扱者試験準備講習会の実施 AR火災煙体験機貸出し
防火広報活動	春・秋の火災予防運動行事、予防広報行事等、女性防火クラブの賛助 消防音楽隊・消防団町火消しの後援
青函交流	青森地域防災協会との交流会の実施（青森市）
その他	各種試験・講習の案内 ホームページの更新 消防法令改正など消防情報の提供

危険物施設数・許可等処理件数

区 分	施 設 数	処 理 件 数																仮 貯 蔵 承 認	仮 取 扱 承 認	
		許 可		完 成 検 査		完 成 検 査				予 防 規 程 認 可	仮 使 用 承 認	届 出								
		設 置	変 更	設 置	変 更	基 礎 地 盤	水 圧	水 張	溶 接 部			譲 渡 引 渡	品 名 数 量 倍 数 変 更	廃 止	保 安 監 督 者 選 任 解 任	名 称 変 更 等	管 理 者 選 任 等			使 用 休 止 ・ 再 開
製 造 所	6		3		3												4			
貯 蔵 所	屋 内	48	1		1								1		3	8	10			
	屋 外 タ ン ク	43														7	9			
	屋 内 タ ン ク	28															7			
	地 下 タ ン ク	233	1	4		4							2		3	3	59			
	簡 易 タ ン ク	0																		
	移 動 タ ン ク	222	6	4	6	4								4		8		18		
	屋 外	6	1		1													1		
取 扱 所	給 油	62		5		4					3	5	1		6	7	19			
		37		1		1					2					7	9			
	第 一 種 販 売	8																		
	第 二 種 販 売	2																		
	移 送	2																		
	一 般	30		1		1							1			6	9			
	82	1										1	1		8	14				
総 数	809	10	18	8	17	0	0	0	0	5	5	10	1	20	46	159	0	0	11	6

受特別危険物許可施設数

	北本署				亀田本町支署				末広				大縄				桔梗				計	東本署				的場支署				南茅部支署				本通				小安				日ノ浜				計	合計							
	本部危険物	本部指導	署予防	警備係	本部危険物	本部指導	署予防	警備係	本部危険物	本部指導	署予防	出張所	本部危険物	本部指導	署予防	出張所	本部危険物	本部指導	署予防	出張所		計	本部危険物	本部指導	署予防	警備係	本部危険物	本部指導	署予防	警備係	本部危険物	本部指導	署予防	出張所	本部危険物	本部指導	署予防	出張所	計	本部危険物	本部指導	署予防	警備係	出張所										
製造所					5																				5					1																				5	6			
					5																				5					1																1	6							
貯蔵所	屋内貯蔵所			8	6			6	1	4		4					2								5	1			5				3				1				1				1	12	8	4		23	13			
				8				12				9					2								5				6				3				1				1	12	48											
	屋外タンク貯蔵所			2	5				3								1								2	3			1	1			2				9				1	12	12			14	17							
				2				5				3					1								2				4				3				1				1	30	43											
	屋内タンク貯蔵所			1						1	1		4	4			2		5						1			1					2				1					9	9	7	3	9								
				1				2				8					7								1				6				3					19	28															
	地下タンク貯蔵所			3	18	3		1	14				3	10			5	2	23						5	16			11	13	26	1	2	6	31	1	1	4		3	3	7		103	4	23	39	93	74					
				21				18				13					30								21				50				40				6				13	130	233											
	簡易タンク貯蔵所																																																					
	移動タンク貯蔵所			15								27			21				23						32				8	20				34				12				5	104	8	108	106								
			15				27				21			23				32						118				28				34				12				5	104	222												
屋外貯蔵所				1				2				1						1																		1					5	1	1		2	2								
							3				1			1																						1					1	6												
給油取扱所			5			7	7				3			2	2			6	6					11				3	1	10	2	1		9	1			4	6			5	50	32	2		33	32						
			12				10				2			8				17						49				14				12				5				11	50	99												
取扱	第一種販売取扱所											2					5																				1					1			2	6								
								2							5										7												1					1	8											
所	第二種販売取扱所											1													1																	2				2								
								1							1										2																		2											
移送取扱所					1							1																														2												
								1							1										2																		2											
一般取扱所				2	9	2				11	1	1		7		3		9						1	8				1	3	1	5	2	2	1	16				8			1	8	58	6	9	6	49	42				
				11				13				9			12										54				10				21				8				9	58	112											
合計	計	5		6	59	30		2	66	6	6	7	49	2	10	2	75	6		7	75	413	8	20	22	68	7	7	7	96	1	1	1	38	6	3	4	29				26		1	2	49	396	71	48	60	327	303		
					70			98				68			89					88									118				117				41				42				26		809							

危険物許可数量調(1) (市内全許可施設)

許可区分	施設数	類別	品名	数量	
製造所	6	第4類	特殊引火物	2.83000 kl	
		〃	第1石油類	8.50000 kl	
		〃	第1石油類(水溶性)	6.30000 kl	
		〃	アルコール類	8.16000 kl	
		〃	第2石油類(水溶性)	1.00300 kl	
		〃	第3石油類	31.40000 kl	
		〃	第4石油類	0.42000 kl	
貯	屋内	第4類	特殊引火物	3.72000 kl	
		〃	第1石油類	55.48260 kl	
		〃	第1石油類(水溶性)	2.22000 kl	
		〃	アルコール類	30.18000 kl	
		〃	第2石油類	391.45072 kl	
		〃	第2石油類(水溶性)	71.55000 kl	
		〃	第3石油類	184.84103 kl	
		〃	第3石油類(水溶性)	37.70600 kl	
			〃	第4石油類	114.46000 kl
			第6類	硝酸	300.00000 kg
蔵	屋外タンク	第4類	第1石油類	0.00000 kl	
		〃	第2石油類	2,677.50000 kl	
		〃	第3石油類	3,579.72500 kl	
蔵	屋内タンク	第4類	第2石油類	47.16000 kl	
		〃	第3石油類	190.99000 kl	
所	地下タンク	第4類	第1石油類	10.00000 kl	
		〃	第1石油類(水溶性)	10.00000 kl	
		〃	アルコール類	32.50000 kl	
		〃	第2石油類	3,845.20000 kl	
		〃	第3石油類	2,600.30000 kl	
		〃	第4石油類	50.00000 kl	
所	簡易タンク	第4類	第1石油類	0.00000 kl	
		〃	第2石油類	0.00000 kl	
所	移動タンク	第4類	第1石油類	196.51100 kl	
		〃	第2石油類	863.55000 kl	
		〃	第3石油類	29.50000 kl	
		〃	第3石油類(水溶性)	30.92900 kl	
所	屋外	第4類	第2石油類	23.00000 kl	
		〃	第3石油類	22.00000 kl	
		〃	第4石油類	114.00000 kl	

取 扱 所	給 油	営業用	61	第 4 類	第 1 石油類	2,459.84000 kl				
				"	第 2 石油類	2,050.81000 kl				
				"	第 3 石油類	73.19000 kl				
				"	第 4 石油類	68.80000 kl				
	第一種販売	上記以外	38	第 4 類	第 1 石油類	30.96200 kl				
				"	第 2 石油類	1,113.64200 kl				
				"	第 3 石油類	21.77200 kl				
				"	第 4 石油類	5.17000 kl				
	第二種販売	8	2	第 4 類	特殊引火物	0.00200 kl				
				"	第 1 石油類	5.31700 kl				
"				第 1 石油類(水溶性)	0.00200 kl					
"				アルコール類	7.72200 kl					
移送	2	2	"	第 2 石油類	24.06100 kl					
			"	第 2 石油類(水溶性)	0.44560 kl					
			"	第 3 石油類	6.20000 kl					
			"	第 3 石油類(水溶性)	0.04830 kl					
一般	上記以外	82	"	第 4 石油類	0.00200 kl					
			第 4 類	第 1 石油類	12.40000 kl					
			"	第 2 石油類	13.28000 kl					
			"	(第 1 石油類)						
配管供給施設	30	30	"	(第 2 石油類)	1,946.00000 kl					
			"	(第 3 石油類)						
			第 4 類	第 2 石油類	123.55000 kl					
			"	第 1 石油類	8.82720 kl					
一般	上記以外	82	"	第 2 石油類	1,239.00305 kl					
			"	第 3 石油類	449.08020 kl					
			"	第 4 石油類	45.60100 kl					
			"	第 4 石油類						
総 数	種別	品名	総数	809	製造所	6	貯蔵所	580	取扱所	223
	第4類	特殊引火物	6.55200 kl		2.83000 kl		3.72000 kl		0.00200 kl	
	"	第 1 石油類	2,787.83980 kl		8.50000 kl		261.99360 kl		2,517.34620 kl	
	"	第 1 石油類(水溶性)	18.52200 kl		6.30000 kl		12.22000 kl		0.00200 kl	
	"	アルコール類	78.56200 kl		8.16000 kl		62.68000 kl		7.72200 kl	
	"	第 2 石油類	12,415.20677 kl				7,847.86072 kl		4,564.34605 kl	
	"	第 2 石油類(水溶性)	72.99860 kl		1.00300 kl		71.55000 kl		0.44560 kl	
	"	第 3 石油類	7,188.99823 kl		31.40000 kl		6,607.35603 kl		550.24220 kl	
	"	第 3 石油類(水溶性)	68.68330 kl				68.63500 kl		0.04830 kl	
	"	第 4 石油類	398.45300 kl		0.42000 kl		278.46000 kl		119.57300 kl	
第6類	硝酸	300.00000 kg				300.00000 kg				

危険物許可数量調(2) (油槽所)

許可区分	施設数	品名・数量				
		第1石油類	第2石油類	第3石油類	第4石油類	計
屋内貯蔵所	1	0.1 kℓ	2.0 kℓ	0.6 kℓ	0.6 kℓ	3.3 kℓ
屋外タンク貯蔵所	5		1,407.0 kℓ	1,700.0 kℓ		3,107.0 kℓ
地下タンク貯蔵所	1		294.0 kℓ	196.0 kℓ		490.0 kℓ
一般取扱所	ローリー詰	2	420.0 kℓ	30.0 kℓ		450.0 kℓ
	容器詰	0				0.0 kℓ
	その他	0				0.0 kℓ
移送取扱所	1	(第1石油類～第3石油類 1896.0kℓ)				(1,896.0kℓ)
総数	10	0.1 kℓ	2,123.0 kℓ	1,926.6 kℓ	0.6 kℓ	4,050.3 kℓ

※ 総数には移送取扱所欄の()内数字を含まない。

※ 品名例示 第1石油類とはアセトンおよびガソリン等をいう。第2石油類とは灯油および軽油等をいう。
第3石油類とは重油およびクレオソート油等をいう。第4石油類とはギヤー油およびシリンダー油等をいう。

少量危険物等施設数調

施設件数	区 分		総 数
	少量危険物貯蔵取扱所		5,777
		(移動タンク)	内数 (33)
	指定可燃物貯蔵取扱所		107

少量危険物施設数量調

施設数	種 類	品 名	数 量
36	第4類	第 1 石 油 類	5.723 kℓ
13	〃	ア ル コ ー ル 類	1.812 kℓ
5,239	〃	第 2 石 油 類	2,573.062 kℓ
438	〃	第 3 石 油 類	463.828 kℓ
47	〃	第 4 石 油 類	84.145 kℓ

指定可燃物施設数量調

施設数	品 名		数 量
1	綿	花 類	20,000 kg
5	ぼ ろ お よ び 紙 く ず		145,300 kg
2	糸	類	54,800 kg
1	再 生 資 源 燃 料		112,900 kg
3	可 燃 性 固 体 類		106,360 kg
6	可 燃 性 液 体 類		19,741 m ³
32	木 材 加 工 品 お よ び 木 く ず		88,428.0 m ³
7	合 成 樹 脂 類	発 泡 さ せ た も の	661 m ³
50		そ の 他 の も の	2,293,160 kg